

社会福祉法人 津山福祉会

平成29年度 事業報告

「人が好きだから 一生けんめい」

【 行動指針 】

津山福祉会の事業に従事する職員は、津山福祉会の理念に基づき次の事項を実践します。

- ご利用者を選びません。
- ご利用者を大切にし、権利擁護に努めます。
- お一人お一人の満足を目指します。
- 自己の提供するサービスに責任を持ちます。
- 自己の研鑽に努めます。
- 地域を大切にし、地域にお住いの高齢者の方、家族の方のご相談に親切に応じます。

▶ 重点項目

- * 暮らしの継続
- * 高齢者の自律と自立の支援
- * 高齢者を支える家族等の支援
- * 高齢者を支援する専門性の向上と職業倫理の浸透
- * 地域との連携の推進と地域の中の高寿園を意識した広報

▶ サービスの質の向上

- * 看取りケア指針の見直しと多職種協働によるケアとその評価システムの構築
- * 経口維持等高齢者の自立の支援に資するケア
- * 介護過程の展開に沿った根拠に基づくケア
- * 個別のニーズの把握と支援計画に基づく多職種協働
- * 担当指導者を中心としたグループによるきめ細かな新任者育成
- * 育成担当者、リーダー等役割毎の成果の検証
- * 円滑なサービス提供体制についての定期的な協議
- * 事業実施状況及び経営状態の把握と課題の検討
- * 研修の実施、受講、資格取得支援

▶ 地域との連携

- * 地域への情報発信
- * 公開講座、出前講座
- * 交流ホールを活用した地域交流事業の実施
- * 「運営推進協議会」の設置（地域住民の参加要請等）

▶ 生活支援事業

- * 生活支援サポーター養成事業
- * 地域のニーズ把握と生活支援サポーターのマッチング
- * リエゾンソーシャルワーカー（生活支援コーディネーター）の配置
- * 生活支援サポーター養成事業関連における他事業所との連携推進

○ 介護保険事業

急激に高齢化が進む社会の要請にこたえ、高齢者の尊厳の保持、意思決定の尊重を基本に、住み慣れた地域で安心・安全・健康な生活の継続を支援する施設として地域福祉の向上と実践に努めました。

ユニット型特別養護老人ホーム 80床 ユニット型短期入所生活介護 19床
通常規模型通所介護・介護予防通所介護事業所 定員20名 居宅介護支援事業所
生活支援サポーター訪問サービス

○ 地域福祉の推進と地域連携

1) 生活支援サポーターと生活支援コーディネーター

- 「生活支援サポーター事業」の実施（独自事業）

高齢者等の生活の困りごとなどの手助けを行う生活支援サポーター事業に取り組み、サポーター活動を通じて高齢者等にサービスの受け手としてでなく、サービスの担い手としての役割をつくり、生きがいづくりや介護予防をすすめました。

高齢者の生活の中でのちょっとした困りごとを生活支援サポーターが解決することによって、地域での継続した生活を行うことができています。また、定期的に生活支援サポーターが訪問することにより、見守りや困ったことがあった時に相談しやすい馴染みの関係も構築されています。コーディネーターが月1度以上訪問し、サポーター事業の様子や生活の様子を聞き取っています。

- 生活支援サポーターフォローアップ研修

会 場： 特別養護老人ホーム高寿園 2階会議室

	日 時	内 容	参加人数
第1回	平成29年5月24日	認知症の人との関わり方について	11人
第2回	平成29年6月7日	手洗い講習会	6人
第3回	平成29年7月11日	熱中症と水分補給について	8人
第4回	平成29年10月25日	介護について	1人

- 生活支援サポーターコーディネート業務

津山市の総合事業の協力事業所として、サポーターのコーディネート業務を行いました。同時に、高寿園の独自事業として、総合事業に当てはまらない生活支援を希望されている方に対して、サポーターのコーディネートを行いました。

依頼内容	利用者	活動数
ゴミ出し	4	80
買い物代行	1	3
大掃除	3	6
趣味の相手	1	17
合計	9	106

- コーディネート業務に関する相談

内 容	件数
生活支援サポーターの依頼（実施に至らなかったケース）	4件
サポーター事業に関する概要の問い合わせ	3件
事業対象者に関する問い合わせ	1件
合 計	8件

- 地域支援相談員活動
独居で生活されている方のところへ訪問し、生活上の不安や心配事がないか聞き取りを行いました。
訪問件数：15件

- 生活支援サポーター事業の利用者への訪問

内 容	件数
利用料の集金と活動状況の確認	71件
生活支援サポーター利用に関する相談	13件
活動内容の変更に関する相談	6件
その他（活動の打ち合わせなど）	3件
合 計	93件



- 生活支援サポーター訪問サービス事業情報交換会への出席
津山市の生活支援サポーター事業協力事業所のコーディネーターによる情報交換会に出席しました。

平成29年5月30日 15:00~16:00
 平成29年8月23日 13:30~15:30
 平成29年12月25日 10:30~12:00
 平成30年2月14日 10:30~12:00

2) 地域交流

- 交流広場 in 高寿園の開催
入居者と地域の方々が和やかに交流を図り、高寿園を身近に感じていただく機会として「交流広場」を開催しました。

日 時： 平成29年11月4日（土） 11:00~14:30
 参加者： 入居者、家族、デイサービス・ショート利用者、地域住民 302 名
 共 催： とっこクラブ、ひかり学園ひかりの丘、セルプみのり
 内 容： 模擬店、遊びコーナー、アトラクション
 抽選会 ※協力ボランティア 16名
 出 演： 美作大学高知県人会・沖縄県人会
 鶴山桜太鼓



- 高倉公民館、地域のNPO法人等との連携
「たかくらギャラリー」

高倉地域の文化祭が行われるタイミングに合わせ、地域住民の皆さんや入居者、職員の多彩な作品を高寿園に展示し、鑑賞していただきました。

期 間： 平成29年10月30日~11月4日
 場 所： 高寿園 地域交流ホール
 延べ見学者数： 126名



「地産地消：夏野菜たかくらんち」

平成29年7月1日から、地域の野菜生産者の連携の活性化を目的に、高倉産の新鮮な野菜を高寿園で提供する食事に使用する、地産地消の取り組みを行っています。取り組みのスタートを記念して、高倉産の夏野菜を使った旬の野菜料理バイキングが行われました。高寿園からは、夏野菜を使った料理数品と、ソフト食・ムース食を試食していただきました。

日 時： 平成29年7月23日（日） 12:30~15:00

場 所： 高寿園 地域交流ホール

参加者数： 91名

3) 子ども応援事業

- おもちゃ図書館の開設

おもちゃ図書館とは、障害のある子もない子もたくさんのおもちゃで一緒に遊ぶ中で互いに育み合う取り組みです。老人ホーム内に開設するおもちゃ図書館は岡山県初です。地域の親子さんと合わせ祖父母の方々や高寿園入居者の家族の来館もあり、おもちゃを通して一緒に楽しむ機会となりました。また、図書館としておもちゃの貸し出しも行いました。

場所：地域交流ホール

時間：13:00~16:00（平成30年度より、10:00~15:00に変更）

開催日	来館者数			ボランティア	貸し出し数
	子ども	保護者	合計		
29.11.11	23	41	62	0	7
29.12.9	8	8	16	8	3
30.1.13	10	14	24	1	6
30.2.10	9	6	15	0	6
30.3.10	3	4	7	2	3
合計	53	73	124	11	25



- 「福祉のお仕事わくわく探検」の受入

主 催： 岡山県老施協21世紀委員会

日 時： 平成29年8月18日(金) 9:30~13:00

対 象： 小学4年生~中学3年生、保護者

参加者： 6名



- 「福祉の職場見学・体験ツアー」の受入

主 催： 岡山県・岡山県社会福祉協議会

日 時： 平成29年8月25日(金) 9:30~13:00

対 象： 小学4年生~中学3年生、保護者

参加者： 20名



- つやまっ子かけこみ110番

高倉小学校区の「つやまっ子かけこみ110番」の協力施設として、地域の子どもの安全と安心な環境づくりに協力しました。

4) ボランティアの受け入れ

入居者、在宅サービス利用者に季節ごとの楽しみを感じてほしいという思いに加え、サービス利用者のみならず「多くの人が出会う場所」としての行事企画に努めました。年中行事など季節ごとの行事をとおして、入居者、在宅サービス利用者、家族、地域住民等のコミュニケーションの機会となるよう企画しました。慰問やイベント等を地域住民にも案内することで、一緒に参加する機会を得ることができました。また、地域住民の社会参加の場となるようにボランティアの受け入れを積極的に行いました。

団体数 : 24団体 (延べ53団体) 延べ人数 333人

個人 : 16人 延べ人数 17人

お雛人形の貸し出し協力 7人

※ 別紙1 (行事・ボランティア等一覧)



5) 相談援助事業

高齢者に限らず、生活のお困り事、心配ごと等の相談を受け付けました。

相談窓口：各事業所の相談援助スタッフ

6) 研修会の開催

- ・「施設ケア研究発表会」の開催

高齢社会を支える各地域の介護施設で日々行われている介護の質向上に向けた取り組みを発表し、施設相互の経験交流を通して、また外部識者等からの有益な示唆を得て、一層の質の向上を図ることを目的として、趣旨を同じくする8の社会福祉法人が合同で特別養護老人ホーム職員等の事例研究発表会を開催しました。

日時：平成29年7月1日(土) 9:30～16:30

場所：津山市総合福祉会館

参加者：地域住民、福祉関係者、利用者家族等 90名

発表法人：社会福祉法人正久福祉会 宝塚まどか園(宝塚市)

社会福祉法人愛誠会 唐松荘(新見市)

社会福祉法人愛隣会 旭水荘(岡山市)

社会福祉法人幸輝会 みまさか園(美作市)

社会福祉法人鶯園 千寿荘(津山市)

社会福祉法人加茂光陽会 緑山荘(津山市)

社会福祉法人日本原荘(津山市)

社会福祉法人津山福祉会 高寿園(津山市)

発表事例数：11事例



7) 役員会の開催

適切な施設運営に向け役員会を開催しました。

※ 別紙2 (役員会等の開催状況)

8) 運営推進会議の開催

津山市北部地域の福祉活動に関わる機関・団体の代表者への活動状況の報告や情報交換を通して、地域に開かれた事業運営及びサービスの質と地域福祉の向上を目的として運営推進会議を開催しました。

委員：町内会長、民生委員、老人クラブ、愛育委員、消防団、公民館、地域代表
入居者家族、法人理事 11名

開催日	内容
29.10.31	推進会議の目的・概要について、高寿園地域福祉事業について、地域課題について意見交換
30.2.26	高寿園地域福祉事業について、地域課題について意見交換

○ 防災対策

* 自主組織による防災訓練の実施

実施日	避難訓練・講習等	講師・協力	利用者	職員
29.4.20	心肺蘇生法・AED研修	津山圏域消防組合1名	/	36
29.5.19	避難・消火訓練 ・避難場所までの入居者の移動、誘導 ・消火用散水栓放水・消火器による消火訓練	(株)ガット3名	62	33
29.9.30	地域連携防災訓練 ・消防用設備説明・避難経路確認 ・車いすによる避難訓練・意見交換	地元消防団員6名	/	10
29.11.24	消火訓練 ・消火用散水栓放水・消火器による消火訓練	(株)ガット2名	/	3

居室等の電気設備点検 月1回 備蓄品(飲料水・食品等)の確保と管理

* 地域連携防災訓練

地域の消防団と災害時連携を行うために、共同で防災訓練と意見交換を行いました。

日時：平成29年9月30日

場所：高寿園

参加者：地元消防団員6名、職員10名

内容：消防用設備説明、避難経路確認、車イスによる避難訓練、意見交換



* 福祉避難所の整備

津山市から「災害時に要援護者の福祉避難所として民間社会福祉施設等を使用することに関する協定書」に基づき福祉避難所の指定を受け、緊急時に備えました。

* 岡山県災害派遣福祉チーム(DWAT)員活動メンバーに登録

福祉施設等の従事者で一定の研修を受けた者4~6名でチームを編成し、被災地の避難所や福祉施設等で支援活動を行うDWATメンバーに職員の登録し、所定の研修を受講しました。

・登録メンバー：看護師(2名) 介護福祉士(3名) 社会福祉士(3名)

○ 職員の採用および育成

職員の確保と新規採用に向け、ハローワーク、大学、専門学校等への情報提供及び採用事務をすすめました。

- 学校等訪問活動 大学1校 高等学校4校
- 福祉の仕事フェア等への参加
津山市内6回 岡山市3回 延べ面接者数36名 延べ参加職員数19名
- 次代の人材育成として積極的に実習生等を受け入れました。
介護福祉実習・社会福祉士相談援助実習・介護等体験他
6校1団体 37名 述べ436日
夏のボランティア体験
市内中高生 6名 延べ18日

○ 「ワーク・ライフ・バランス」の推進 ～働き続けやすい事業所を目指して～

* 両立支援事業

- おかやま子育て応援宣言企業 登録 平成28年8月1日（登録証第28008号）
- 津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業 認定 平成29年4月1日
- 両立支援委員会（委員18名）

職員が仕事と家庭の両立ができ、意欲的に働き続けられる職場環境について検討しました。

開催日	協 議 題	出席者
29.5.10	津山市ワーク・ライフ・バランス企業認定、子どもスタッフの部屋と備品、時間割、おもちゃ図書館の開館について	11
29.7.3	夏休みの子ども出勤(役割、時間割、子どもスタッフの部屋と備品、約束事)、子どもスタッフの食事、夏休み課題応援隊について	9
29.11.7	夏休みの振り返り、おもちゃ図書館職員の活用、絵本・おもちゃの寄付依頼、冬休みの子ども出勤について	10
30.1.9	平成30年度の活動(子ども出勤、おもちゃ図書館、リクエスト)平成29年度の振り返りについて	10
30.3.6	次世代育成支援対策・行動計画の策定(できそうなことグループディスカッションと共有)	11

* 子どもスタッフ

長期休暇等に子どもとともに出勤し、親の職場や仕事に触れる機会を作りました。高齢者とのコミュニケーションやできる手伝いなどの役割を果たすとともに、施設内に明るい笑顔を広げてくれました。

こどもスタッフ出勤状況

	4月	8月	3月	合計
人数	3	4	3	10
延べ	10	38	8	56



* メンタルヘルスケア（心の健康づくり）

• 「お母さんの相談室」

外部協力者（民生委員、知的障がい者相談員）とスタッフまたは入居者が、1対1のゆったりとした雰囲気の中で会話をしたり、話を聞いてもらえることで、気持ちが落ち着いたりリフレッシュすることができました。

日 時	お母さん	面談者	人数	日 時	お母さん	面談者	人数
29.4.27	1	介護士	1	29.11.23	1	ケアマネ	1
29.5.25	2	事務・介護	2	30.1.25	2	介護士	1
29.7.27	1	介護士	2	※ 時間は概ね14:00～16:00			

- ・ ストレスチェックの実施

29年10月24日～11月30日 14名

結果について産業医と共有し、職員のストレスをサポートする体制を整えました。

○ サービス調整会議 ～ご利用者の満足の為に～

1回開催/月

* 事業全般のサービス向上

- ・ 身体拘束廃止
- ・ 事故防止
- ・ 感染症及び食中毒まん延防止
- ・ 褥瘡ケア
- ・ 安全衛生
- ・ 苦情対応
- ・ 広報・行事企画
- ・ 地域交流事業
- ・ ワーク・ライフ・バランス

感染症及び食中毒まん延防止、事故防止、利用者の尊厳（身体拘束等廃止）については、特に、職員への研修（下表参照）と対策の検討を行い、法人内の周知徹底を図りました。

職員会議での周知及びユニットごとに研修開催を実施しました。

	研 修 内 容		研 修 内 容
4月	食中毒予防と環境整備・高齢者の脱水 身体拘束廃止、車いす転落防止	10月	インフルエンザ、ノロウイルス対策 身体拘束廃止、事故防止対策
5月	食中毒予防と口腔ケア、水分補給 正しい言葉づかい、事故原因の考え方	11月	インフルエンザ対策・拡散防止 正しい言葉づかい、事故報の伝達
6月	熱中症予防と手洗いの基本と徹底 正しい言葉づかい、適切なケア	12月	インフルエンザ・ノロウイルス対策 センサー、介助バーの使用
7月	感染症情報と対策、環境整備 ケアの工夫、アセスメント情報の共有	1月	スタンダードプリコーション 危険の予測、転落防止
8月	熱中症予防と感染性胃腸炎対策 適切なおむつ交換、リスクマネジメント	2月	インフルエンザ対策・健康管理 身体拘束廃止、入歯洗浄
9月	感染性胃腸炎～対応マニュアル・必要 物品の整備、身体拘束廃止、配膳ミ ス予防、転落防止	3月	感染症情報と対策、麻疹の情報 リビングでの見守り、立ち上がり時 の声かけ

* 事故防止・リスクマネジメント

事故防止と身体拘束禁止の取り組みを行い、安心して生活できる環境づくりと自立の支援に努めました。

ユニット単位で行うカンファレンス、多職種協働のカンファレンス、専門職のカンファレンスなど、多様な視点で事故の要因を探るとともに、ケアやマニュアルの見直しを行い、事故の再発防止に努めました。

日々の生活のご様子や記録を通して危険を予測したケアに努め、起こった事故は振り返りと分析など事後策を検討して再発防止に努めました。

また、ユニット内で起こった事故は、全ユニット、スタッフに伝達し、事故内容・対応策を共有する事で事故防止を働きかけました。

事故件数：56件

事故後カンファレンス回数：107件

事故内容	件数	事故内容	件数
転倒	19	火傷	1
配薬・服薬などの誤り	3	バルン抜去	1
すり落ち	28	見守り不足にて屋外へ	1
裂傷	1	合計件数	56件
食事提供の誤り	2		

・月別事故・事故カンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計事故数	6	6	4	3	8	2	8	5	6	1	5	2	56
特養	5	5	3	2	8		5	5	5	1	3	1	43
短期	1		1	1			3		1		2	1	10
デイ		1				2							3
カンファレンス	13	19	5	9	11	4	12	9	10	2	9	4	107
特養	11	18	3	9	11	2	9	9	8	2	5	2	89
短期	2		2				3		2		4	2	15
デイ		1				2							3

* 衛生管理

「健活企業宣言」に認定 (全国健康保険協会岡山支部：平成28年7月12日)

認定証第2810224号 平成29年度のランク 「A」

腰痛対策 … 腰痛調査、ストレッチ、毎日全員ラジオ体操

季節ごとの職場環境の不具合の調査と改善、施設・設備点検

メンタルヘルスケア … ストレッチ、ストレス解消法、ストレスチェック等

○ 職員研修システム

* 法人内における研修

1) 職員会議における短時間研修 全職員対象

研修内容 : 感染症まん延防止 衛生管理 身体拘束廃止 事故予防・再発防止
 接遇 倫理 褥瘡ケア スキンケア 等々

2) 各分野における研修

研修会名	開催日	講師	参加人数
救急救命講習会	29.4.20	津山圏域消防組合職員	36名
食中毒の予防と手洗いの方法	29.6.7	美作保健所職員	42名
スタンダードブリーチンと 感染症発生時の対応	30.1.30・31 30.2.1・3・6	看護師長	36名

3) 新任者研修

開催日	主な研修内容	時間(分)	講師	参加人数
29.3/27 ~4/18 延16日間	法人理念、岡山県の社会福祉	30	理事長	13名
	高齢者の暮らし、生活の支援・住環境整備 身じたくの介護、入浴介助、排泄の介助 生活の中の危険、衣類の着脱、睡眠の介護等 ユニットケア、施設のルール・設備他	2,170	介護士長 介護主任 ユニットリーダー他	
	心と体のしくみと健康、感染対策、嚥下の理解 高齢者に生じやすい疾患、終末期の理解	665	看護師長	
	事業計画、組織、教育体制、事業計画 コミュニケーション、身体拘束虐待防止	320	施設長	
	食事の理解	510	調理主任	
	チームアプローチ	140	主任介護支援専門員	
	尊厳と自立、社会の理解他	270	局長・相談員	
	介護過程の展開、認知症の理解	660	相談員	
	接遇	180	ボイストレーナー	
	ICF、リハビリテーション、記録	180	コンサルタント	
	救急法	90	消防署員	
	口腔ケア	120	歯科衛生士	
	介護技術	1,100	作業療法士	
	お花見イベント(入居者との関わり)等	800		
総時間数(16日間)		7,235		

4) 新任者育成

プリセプターを中心としたチームによるきめ細やかな指導で、職員個々の知識と技術の向上に努めました。

一年間のマンツーマンの指導と、ユニット職員、多職種、幹部職員など、状況に応じた指導場面をセッティングしました。

指導者であるプリセプターのフォローが重要として、施設全体で大切に人を育てる体制を作りました。

- | | | | |
|----------------|--------|--------|------|
| ・ プリセプティーティング | 毎月1回開催 | 延べ参加者数 | 41 名 |
| ・ プリセプターミーティング | 毎月1回開催 | 延べ参加者数 | 43 名 |

* 外部研修

認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修、ユニットリーダー研修等ケアのスキルアップに資する研修会の受講しました。

中国地区の研修会、全国大会等に参加し、平成30年度の報酬改定や地域公益的取り組み、災害支援及びBCPなどの研修を受講し見地を深めました。

※ 別紙3（研修等一覧）

《平成29年度資格取得者及び受講修了者》

- | | | |
|--------------------|----|---------|
| ・ 介護福祉士の取得者 | 1名 | (27.6名) |
| ・ 管理栄養士 | 1名 | (2名) |
| ・ ユニットリーダー研修 | 3名 | (9名) |
| ・ 認知症介護実践者研修修了者 | 2名 | (9名) |
| ・ 認知症介護実践リーダー研修修了者 | 1名 | (5名) |
| ・ キャリア段位制度 事業所内評価者 | 1名 | (2名) |

() 内は全体のH30.3.31の資格保持者及び受講修了者数

○ 組織強化

- * 組織強化ミーティングの開催 毎月1回開催

社会保険労務士をコンサルタントとして、組織体制の強化、各部門の役割分担と連携、事業展開、地域貢献活動の構築等について検討を行いました。

- ・ 事業の方向性、各部門の役割と連携、経営者の果たす役割について
- ・ 就業規則の改定 ・ 組織体制の改善 ・ 人材の確保、労働環境

- * 在宅サービス班

高寿園の在宅サービス（デイサービス、ショートステイ、サポーター等）のあり方と、特養を含む各部署間の連携等について情報共有し、地域ニーズにこたえる新たな取り組みについて検討しました。

メンバー： 特養施設長、居宅介護支援管理者、通所管理者、事務局長、看護師長、介護士長、介護支援専門員、栄養係長、作業療法士、管理栄養士、相談員、事務員、居宅介護支援専門員

日時： 平成30年2月7日、3月8日

内容： 今後の取り組みについて

デイサービスとショートステイの連携について

情報提供書の様式の見直しと必要な情報の共有について

延べ参加者：26名

○ 平成28年度事業報告会の開催

入居者・利用者、家族及び地域住民等を対象に、事業の実施状況等の理解促進を目的として、所属長や専門職による報告会を開催しました。

日 時：平成29年7月23日（日） 10：30～12：00

参加者：6名

○ 第三者委員会の開催

日 時：平成29年5月27日（土）15：45～16：40

出席者：第三者委員、理事長、施設長、事務局長、事務局次長、看護師長、介護士長、通所管理者、介護士主幹、介護支援専門員、栄養課係長、相談員

内 容：苦情の内容及び対応について、事故報告について

第三者委員：弁護士、津山市民生児童委員連合協議会会長、津山福社会監事

○ 広報活動

入居者・利用者のお過ごしの様子、スタッフの取り組み等、イベントの紹介や日常の様子を発信を随時行い、広く高寿園を知っていただけるよう広報活動に努めました。おもちゃ図書館の利用状況などをリアルタイムに発信する為にツイッターのアカウントも開設しました。

- * 採用者向けパンフレットの更新 * 高寿園だよりの発行 4回/年
- * ホームページ・フェイスブック・ツイッターの更新 随時
- * 研修等講師、外部団体のイベント等への派遣・参加

《特別養護老人ホーム》

【運営方針】

全てのご利用者に満足して頂ける高品質の生活支援サービスを提供します。

住み慣れた地域で最期まで、その人らしく、生活できる援助を行います。

- * 個々の利用者がそれぞれの「暮らし」が継続できる「ユニットケア」を行います。
- * 個別化を重視し、個々の自己実現に対し積極的にアプローチを行います。
- * ご利用者個々の安全で快適で健康的な生活の実現を目指したサービスを提供します。
- * 地域に親しまれる施設作りを目指し、地域と密着した事業・サービスを提供します。

○ 職員配置（H30.3.31）

職 名	人 数	職 名	人 数
施設長	1	管理栄養士	1
生活相談員	1	調理員	6
介護士	33.3	栄養士	(4)
介護福祉士	(23.7)	作業療法士	1
看護職員	5.6	作業療法士（毎週水曜日2h）	1
看護師	(2.9)	事務員	6.5
准看護師	(2.7)	運転手・環境整備員	4
介護支援専門員	2		

※人数は常勤換算により計算

() は再掲

○ 医療連携

* 嘱託医

綾部 長徳	(綾部内科医院)	※平成29年10月まで	毎週	金曜日回診
小畑 尚宏	(小畑醫院)		隔週	水曜日回診
大海 庸世	(おおうみクリニック)		隔週	水曜日回診
松下 明	(奈義ファミリークリニック)		隔週	火曜日回診

* 産業医

綾部 長徳	(綾部内科医院)	平成29年11月まで
大谷 公彦	(大谷病院)	平成29年12月から

* 協力医師

赤枝 輝明 (津山東クリニック : 内科、泌尿器科)

* 協力医療機関

積善病院	(精神科、神経科、内科、歯科)
津山第一病院	(消化器科、循環器科、整形外科等)
近光整形外科	(整形外科)
日本原病院	(内科、神経内科、循環器内科等)

* 協力歯科医療機関

内田歯科クリニック

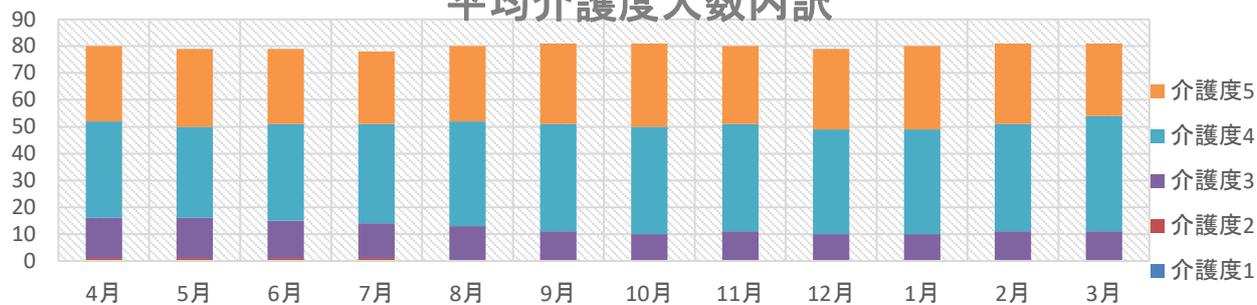
○ リーガルサポート

竹内俊一弁護士事務所

○ 入居者状況

提供年月日	入居実延べ日数(上段)/人数(下段)						外泊,入院等(空床)	
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	延べ日数	人数
平成29年4月	0	30	428	1,028	798	2,284	14	3
	0	1	15	36	28	80		
5月	0	31	448	981	862	2,322	82	5
	0	1	15	34	29	79		
6月	0	30	420	1,009	819	2,278	47	2
	0	1	14	36	28	79		
7月	0	31	401	1,113	822	2,367	36	5
	0	1	13	37	27	78		
8月	0	0	402	1,195	827	2,424	29	5
	0	0	13	39	28	80		
9月	0	0	304	1,133	853	2,290	65	3
	0	0	11	40	30	81		
10月	0	0	271	1,218	890	2,379	87	7
	0	0	10	40	31	81		
11月	0	0	300	1,163	855	2,318	51	6
	0	0	11	40	29	80		
12月	0	0	310	1,132	902	2,344	80	5
	0	0	10	39	30	79		
平成30年 1月	0	0	310	1,193	925	2,428	28	4
	0	0	10	39	31	80		
2月	0	0	287	1,081	837	2,205	20	1
	0	0	11	40	30	81		
3月	0	0	341	1,271	815	2,427	25	3
	0	0	11	43	27	81		
合計	0	122	4,222	13,517	10,205	28,066	564	49
	0	4	144	463	348	959		

平均介護度人数内訳



月別入・退居者数

平成28年度末現員	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平成29年度末現員
76	入居	4	2	4	0	3	3	2	1	2	2	1	2	26	80
	退居	3	3	2	1	2	2	2	2	2	0	2	1	22	

市町村別 (H30.3.31現在)

市町村名	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
津山市	0	0	10	34	23	67
鏡野町	0	0	1	5	3	9
美作市	0	0	0	3	0	3
岡山市	0	0	0	1	0	1
合計(8市町村)	0	0	11	43	26	80

年齢と性別

	60歳未満	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	90~94	100歳以上	合計	平均年齢
男性	0	0	1	1	2	4	6	3	2	1	17	84.1
女性	0	0	0	0	1	11	14	22	10	2	60	89.3
合計	0	0	1	1	3	15	20	25	12	3	80	88.1

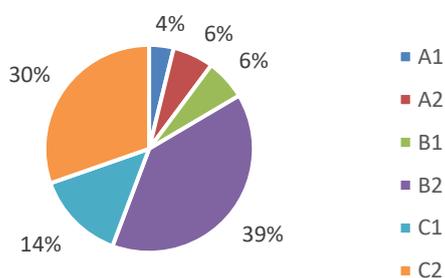
障がい高齢者の日常生活自立度 (H30.3.31現在)

	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
人数	3	5	5	31	11	25	80

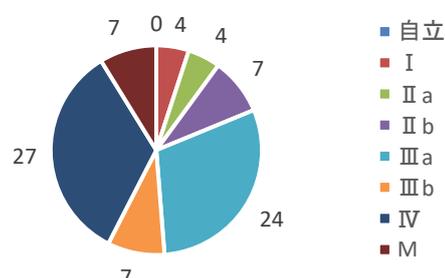
認知症高齢者の日常生活自立度 (H30.3.31現在)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
人数	0	4	4	7	24	7	27	7	80

障がい高齢者の日常生活自立度



認知症高齢者の日常生活自立度



入居者介護状況（日常生活動作）

日常生活動作		人数	日常生活動作		人数
移動	車椅子	67	排泄	おむつ	39
	歩行（補助具あり）	11		トイレ（夜間おむつ）	23
	歩行	2		トイレ（常時）	18
食事	全介助	15	入浴	特浴	24
	一部介助	11		中間浴	0
	自立	50		個浴	56
	経管栄養	4			

在所期間（H30.3.31現在）

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上 ～	合計	平均在所 期間
男	7	8	2	1	2	20	2年11ヶ月
女	15	23	10	11	1	60	2年9ヶ月
合計	22	31	12	12	3	80	2年9ヶ月

退居者内訳（性別）

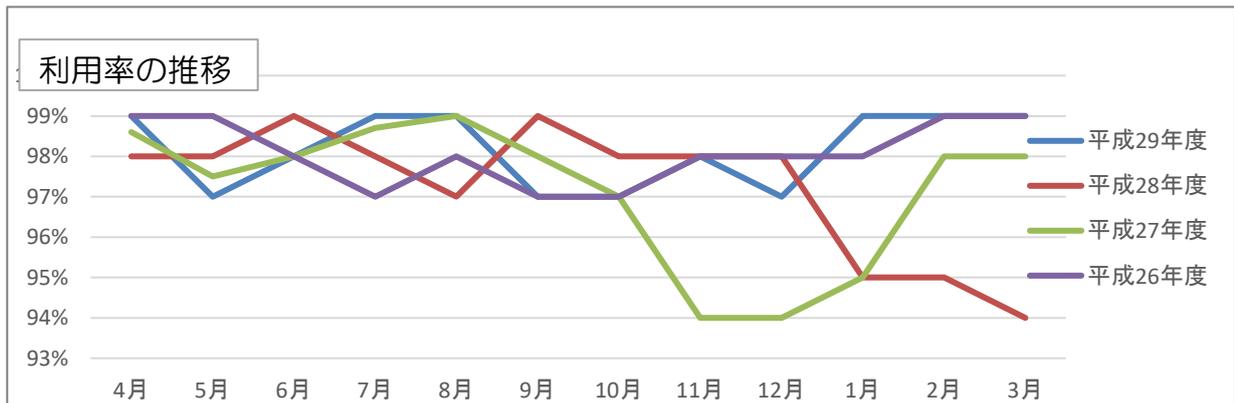
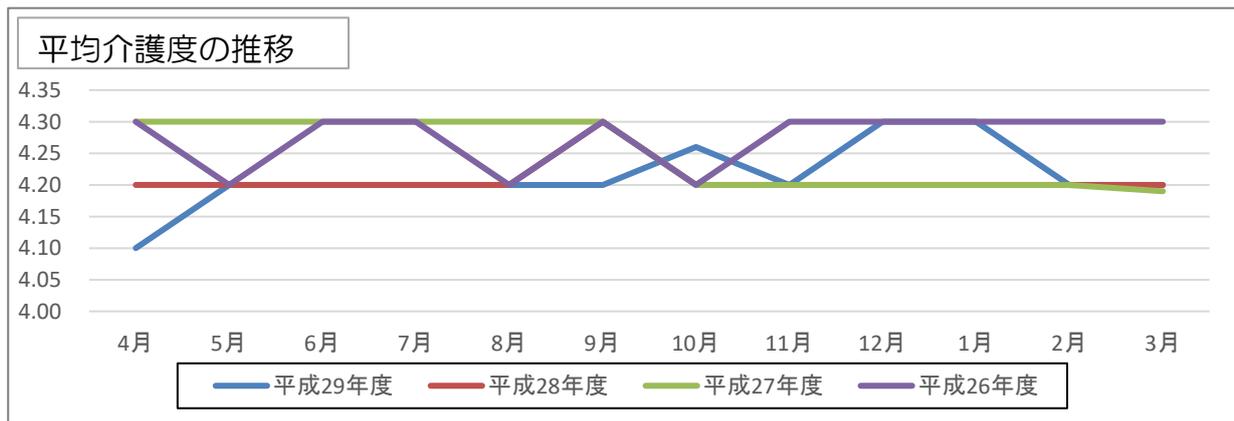
男性	女性	合計
4	18	22

退居者内訳（区分）

死亡	入院	在宅	他施設	合計
19	3	0	0	22

退居者（死亡者）内訳

老衰	呼吸不全	尿路感染症	誤嚥性肺炎	心不全	肺炎	心筋梗塞	合計
12	1	1	2	1	1	1	19



1.生活相談援助

入居者・ご家族の不安やご要望を真摯に受けとめ、サービスの向上に寄与するよう、法人内専門職種との連携に努めました。

入居者の権利擁護に努め、その代弁者としての役割を果たすよう努めました。

地域福祉の拠点としての施設を念頭に、地域の福祉の向上に努めました。

医療・保健・福祉、行政、地域組織等、関係諸機関との連携の強化に努めました。

* 入居者・ご家族の生活相談援助

- ・ ご意見箱の活用 …ご意見は全て施設内で検討し、結果を玄関掲示板に公表しました。
- ・ 話しやすい雰囲気づくり …相談室を整備し、気兼ねなく話ができるよう配慮しました。
- ・ 個別にお部屋に訪問して話を伺うなどそれぞれの「暮らし」が継続できるよう努めました。

* 入居待機者へのアプローチ

入居検討会議の開催	8	回
待機者面接	42	件
入居申込前の相談	62	件
入居申込件数	62	件

* 新規入居者受入れに伴うカンファレンス

入居説明・調整	32	件
入居前カンファレンス	29	回
入居時カンファレンス	26	回

◀ 待機者状況 ▶ H30.3.31

要介護度別

要介護度	人数
要 支 援	1
要 介 護 1	4
要 介 護 2	9
要 介 護 3	11
要 介 護 4	6
要 介 護 5	5
更新中・未確定	3
合 計	39

居所別

居 所	人 数	居 所	人 数
在 宅	16	小規模多機能居宅介護	1
老人保健施設	6	養護老人ホーム	2
有料老人ホーム	1	グループホーム	3
軽費老人ホーム	3	特別養護老人ホーム	1
サービス付高齢者住宅	1	入院	5
合 計		39	

* 医療・保健・福祉、行政、地域等関係機関との連携

- ・ 困難ケースにおける行政、地域生活定着支援センター、医療機関等多機関との協働カンファレンス
1件 5回

地域生活定着支援センターからの依頼により、矯正施設退所者をショートステイ利用から始め、特養入居へ受け入れを行いました。社会福祉法人減免手続き、成年後見人制度の市長申立て手続等利用に係る諸手続等を地域生活定着支援センターと協働して行いました。

2.介 護

入居者一人ひとりに満足・安心していただけるように、心身の状況、性格、適応性、理解力等を正確に把握するよう努め、サービス担当者会議を開催して施設サービス計画書（ケアプラン）に基づく統一されたケアの実施に努めました。また日常の生活を記録して職員間で共有し、支援目標やケアの見直しを行うなど、より適切なケアを追求しました。

暮らしの継続を基本とするケアを目標に、入居者の気持ちを尊重した関わりを行い、ご家族との連携を心掛けました。個別ケアの充実を図るため24Hシートの更新を行ないました。

清掃についての意識を高め、心配りが心磨きである事の浸透に努めました。

* 入居者が望む生活の実現と個別ケアの実施

入居をお迎えする段階から、アセスメントを十分に行い、その人らしさを追求したケアを検討しました。

入居後は多職種が連携して、ケアプランに基づいたケアを展開しました。

毎月の「生活のご様子」をご家族へ発送しました。

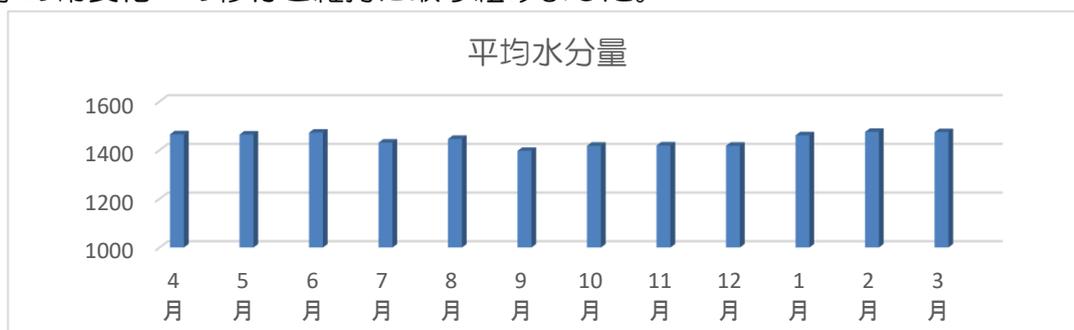
* 入居者一人ひとりのかけがえのない生命の確保

水、食事、排便、運動を基本として、介護の専門職として根拠に基づいたケアを実施しました。

- 一日1,500~2,000cc以上の目標を設定して、個々の嗜好や個別の時間帯や量を把握して、目標達成できるよう工夫をしました。

- 自然な排便が行えるように、センナ茶を飲用して薬剤に頼らないケアを行いました。

- 食事の常食化への移行と維持に取り組みました。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均水分量	1465	1464	1472	1431	1446	1397	1418	1419	1418	1461	1475	1474

* 入居者が意欲を持ち生きる喜びを感じてもらえる支援

食事目的の離床にとどまらず、日中のアクティビティをユニット単位で工夫しました。

生活の中で楽しみを見だし生きる喜びや意欲につながる支援を行いました。また、ユニットの外での入居者間や職員との交流の場を作りました。

- ユニット外へのお出掛け
- サンプルームでのカラオケ
- 施設全体の行事に向けての作品出展
- ユニット体操
- 個別アクティビティメニュー作成と実施

* 入居者の生活に潤いを与えて豊かにする支援

家族や友人とゆったりと面会いただけるようくつろげる空間づくりに努めました。

家族からの外出の申し出も増えました。

ユニット毎に計画した外出の支援や四季を感じる行事は、家庭的な雰囲気楽しんでいただきました。ユニットでの長寿をお祝いする誕生会は、家族でお祝いする誕生会のように温かさあふれ、入居者と家族に喜んでいただけました。

移動スーパーやパン屋の訪問販売は、買い物に出かけて選ぶ楽しみを感じ、訪問理美容師が訪れるヘアサロンでは、お気に入りのカットやカラーをしてもらい、おしゃれをしに出かける楽しみも感じていただきました。

- とくし丸（移動スーパー） 毎週金曜日
- ポエムパン（移動販売） 毎週水曜日
- ヘアサロン（理美容師の訪問理美容） 月2~4回

※ 別紙4（ユニット報告）

	カット	パーマ	カラー	顔そり		カット	パーマ	カラー	顔そり
4月	21	1			11月	28		4	1
5月	26		3		12月	29		4	1
6月	25	1	4		1月	39		5	
7月	19		1	1	2月	22	1	3	
8月	29	1	4		3月	29		5	
9月	38		2		合計	326	5	37	4
10月	21	1	2	1					

《外出の状況》

月	入居者数	外出先	延べ日数	月	入居者数	外出先	延べ日数
4月	6	ユニット外出（神楽尾公園）	2	10月	1	ドライブ	3
	4	自宅	4		1	自宅	1
	1	お花見（鶴山公園）	1		1	外食	1
	1	美容院	1	11月	1	ドライブ	4
5月	4	自宅	4	2	自宅	2	
	1	親戚宅	1	12月	1	ドライブ	4
6月	2	自宅	2	1月	1	ドライブ	4
7月	1	自宅	1		3	自宅	3
8月	4	自宅	6	2月	1	ドライブ	3
	1	外食	1		1	自宅	1
9月	1	自宅	1	3月	1	ドライブ	2
	1	ドライブ	1		2	自宅	2
					1	お花見	1

《外泊の状況》

月	入居者数	外泊先	泊数	月	入居者数	外泊先	泊数
5月	1	自宅	1泊2日	9月	1	自宅	1泊2日
6月	2	自宅	1泊2日	10月	1	自宅	2泊3日
7月	2	自宅	2泊3日	11月	1	自宅	1泊2日
	1	自宅	1泊2日	12月	1	自宅	1泊2日
8月	1	自宅	2泊3日	1月	2	自宅	1泊2日
	1	自宅	1泊2日	3月	1	自宅	1泊2日

《面会者の状況》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
437	464	412	379	455	403	353	323	432	482	342	418	4,900

ご家族でゆったりと過ごせる環境・雰囲気づくりに努めました。穏やかで嬉しそうにご家族と話をして過ごされるなど、ご家族だけの時間を大切にすることでご家族にも安心していただけたと思います。

また、ご家族とも馴染みの関係性を築くことで、おうちで過ごしていたころの様子やご希望等を伺うことができるなど、ユニットでのケアに理解と協力をいただきました。

* 適切なケアの提供と事故のない安全な施設生活の確保

入居者の自立した生活の支援のために必要な事項、取り組みの状況をユニット間で共有し、課題の解決に向けて協議しました。
 ユニットリーダー同士が課題を共有したり、取り組みの進捗について情報交換することで、全体的なケアの方向付け（ケアの理念に基づくケア）ができ、各ユニットに持ち帰って施設全体の浸透に努めました。

・ ユニットリーダー会議 毎月1回開催 延べ参加者数 133 名
 入居者の状態変化に伴うカンファレンス、事故発生後の再発防止カンファレンスを随時開催しました。

- ・ ユニットミーティング
- ・ サービス担当者会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定期	10	8	6	12	11	4	8	7	6	12	10	7	101
入居時	2	4	3	1	2	3	2	1	2	2		1	23
退院前		1	2					1			1		5
看取りプラン		1	1										2
合計	12	14	12	13	13	7	10	9	8	14	11	8	131

* ユニットケアの充実に向けた取り組み

自立支援を基本とした個別ケアを実施しました。

- ・ 24Hシートの作成、改変、基づくケアの実施
 ケアの中で変化に気づき、タイムリーな更新を行ないケアの向上に努めました。

3.生活の中の機能訓練

入居者が自己の持つ心身機能を生かし、安全で安心した生活が送れるよう支援しました。お一人お一人に合った、生活の中での心身機能を維持するための個別機能訓練計画書を作成し、リハビリ会議にて多職種間で協議し、協働して行いました。

・ リハビリ会議の開催

入居者 リハビリ会議 272件

入居時 リハビリ会議 14件 合計 286件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	16	15	33	28	20	31	31	17	31	31	19		272
入居時				3	3	2		2	2		2		14

※5・6月は試行期間、7月より加算を取得しています。

・ グループ活動の実施

リハビリを目的にしたカラオケを行いました。（リハカラ会の実施：毎週水曜日）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加人数	22	20	28	43	17	18	10	28	186
実施回数	3	2	3	5	2	2	1	3	21

4.看 護

入居者の大半は複数疾患を持ち、高齢化と共に身体状況が重度化しています。日常の健康観察をこまめに行い、医療機関の協力を得て疾患の早期発見ができるよう健康管理に努めました。入居者が安定した生活を送ることができるよう、看護の充実に努めています。また、各職種と連携し、高齢者の特殊性を把握しながら、残存機能を最大限に活用できるよう援助しています。集団生活の中での園内感染、食中毒の予防等、日常生活における環境衛生にも留意しています。褥瘡ゼロの実現に向けたケアに努め、改善しました。高齢者の栄養状態、体力低下などの影響に対するアプローチ等に課題が残りましたが、引き続き褥瘡ゼロに向けてケアを継続していきます。

* 健康管理

健康で苦痛のない日々を送れるように一般状態のチェックを行い、医療機関への報告、受診を速やかに行いました。

• 健康診断

職員（パートを含む全員）	平成29年5月～6月	83名
夜勤職員	平成30年1月	28名
入居者		

身長測定 体重測定 血圧測定 胸部レントゲン

尿検査(糖尿、尿たんぱく) 便検査

血液検査(中性脂肪、HDL,LDL,AST,ALT,γ-GT,空腹時血糖,A1c)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
体重測定	75	74	76	78	78	76	79	80	78	80	74	79	927
身長測定	1	2	3	1	3	2	3	2	2	3	5	2	29
尿検査	6	5	64	4	8	9	19	8	10	7	5	9	154
検便	6	35	14	8	29	5	21	3	11	13	2	3	150
血液検査	5	8	7	8	77	13	13	23	15	10	12	10	201
レントゲン	3	5	4	5	10	10	63	26	18	8	9	7	168

• インフルエンザ予防接種

平成29年10月25日～10月31日	全職員	80名
平成29年10月24日	入居者	26名
平成29年10月25日	入居者	27名
平成29年10月27日	入居者	25名

• 手浴・足浴

手浴・足浴（フットケア）をすることで、循環不全を予防し、四肢末端への血流改善につながるなど体調を整えるために実施しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	18	21	10	10	18	18	33	17	3	3	3	8	162

* 施設での医療

重度化、高齢化が進んでいます。入居者の状態観察を行い、異常があれば早めに医療機関の受診をしています。夜間の対応も含まれています。

内科的な疾患だけではなく、専門病院への受診が多くありました。

※ 施設内月別治療状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	660	667	600	435	462	462	556	549	614	667	444	569	6,685
内科	215	251	250	163	346	320	400	343	353	309	266	253	3,469
眼科	217	217	210	236	256	240	155	121	224	264	308	311	2,759
皮膚科	154	620	600	444	462	450	427	408	419	502	476	527	5,489
歯科	12	4	4	9	0	4	3	3	2	8	8	1	58
医師来診	9	10	8	14	7	9	8	6	6	13	11	9	110
医師特診	3	3	1	1	2	2	0	0	1	0	1	1	15
経管栄養	313	217	210	217	223	180	186	146	124	124	112	124	2,176
留置カテーテル	3	3	3	3	2	3	2	2	3	2	1	2	29
救急手当て	50	78	70	53	51	47	44	50	43	17	21	19	544
定期与薬	2056	1984	2006	1966	2046	2028	2015	2110	2102	2110	1960	2201	24,584
その他薬	189	196	190	179	183	219	288	311	294	344	323	297	3,013
血圧測定	144	139	130	153	112	112	156	107	134	189	140	219	1,735
検尿	4	2	58	2	0	2	15	3	10	4	4	4	108
検便	35	35	14	8	29	5	21	3	3	13	2	3	171
血液検査	8	11	8	8	82	6	3	14	7	7	5	5	164
レントゲン	8	9	9	8	9	12	50	9	8	6	5	5	138
リハビリ	16	16	10	10	10	9	9	12	8	6	8	12	126
終末処置	3	3	1	1	1	2	0	1	0	0	2	1	15
合計	4099	4465	4382	3910	4283	4112	4338	4199	4355	4585	4097	4563	51,388

※ 施設外受診状況

	眼科	皮膚科	婦人科	精神科	泌尿器科	内科	外科	整形外科	合計	延入院数
4月		1		2	5	2	3	1	14	16
5月				3	2	10	2	1	18	86
6月		1		5	4	5	2	0	17	46
7月				2	3	6	3	2	16	37
8月		1		4	5	13	6	6	35	31
9月		1		3	8	14	2	2	30	67
10月		1		1	6	12	1	3	24	91
11月		2		5	7	25	0	4	43	55
12月	1			2	8	16	4	6	37	82
1月			1	1	4	10	0	2	18	30
2月		4		7	5	7	2	1	26	20
3月		1		2	7	11	0	0	21	28
合計	1	12	1	37	64	131	25	28	299	589

※ 施設内治療内訳

科目	治療内容
外科	ガーゼ交換（一般傷、褥瘡）湿布
内科	臨時与薬、酸素吸入、内科的治療注射、吸引、吸入、貼付薬
眼科	点眼、軟膏塗布
皮膚科	軟膏塗布
留置カテーテル	膀胱洗浄、経管栄養、バルーンカテーテル交換、膀胱瘻
救急手当て	気道確保、応急処置
その他与薬	緩下剤、浣腸、臨時与薬

※ 入院の状況

	入院理由	人数	入院延日数		入院理由	人数	入院延日数
4月	右頸ひ骨骨折	1	8	11月	蜂窩織炎	1	6
	脳梗塞の疑い	1	6		血糖コントロール	1	3
	肺炎	1	2		重症肺炎	2	5
5月	尿路感染症	2	32		腎盂腎炎	1	13
	脳梗塞の疑い	1	15		右肘手術・骨折術後	2	28
	右頸ひ骨骨折	1	28		12月	出血性膀胱炎	1
肺炎	1	11	誤嚥性肺炎	2		34	
6月	肺炎	1	25	右肘手術・骨折術後		1	12
	尿路感染症	1	21	腎盂腎炎		1	5
7月	腎盂腎炎	1	19	1月	総胆管結石	1	14
	吐血	1	4		脱水	1	5
	蜂窩織炎	1	14		肺炎	1	8
8月	蜂窩織炎	1	2		出血性膀胱炎	1	3
	肺炎	1	14	2月	総胆管結石	1	20
	胃瘻抜去	1	1	3月	肺炎	1	17
	心不全	1	14		脳梗塞	1	2
肺炎	1	21	腎盂腎炎		1	9	
9月	心不全	1	27	合計		47	589
	腎盂腎炎	1	19				
	肺炎	2	49				
10月	腎盂腎炎	3	8				
	左大腿骨骨折	1	19				
	蜂窩織炎	1	15				

＊ 状態の把握と緊急時の対応

日々の心身状態の観察と状態把握の共有を図り、サインを見逃さないようにユニットに指導を行いました。

＊ バイタルサインの見方とその対応、緊急時の対応・初期動作についての研修の実施。

日常生活の中で「いつでも・どこでも・だれでも」が救急患者やその家族になる可能性があり、また傷病者に遭遇する可能性があります。発生後適切な医療が開始されるまでの間、その場に居合わせた職員は救急隊への緊急連絡、医師・看護師への連絡、一連の連携が入居者の予後を左右するといっても過言ではないため、普段から緊急時の対応について理解と意識を高く持てるよう複数回研修を行いました。

＊ 看取りケア

多職種協働で入居者が最期に何を望んでいるかを考える場を設けました。最期の時まで経口摂取が実現できるようケアをしました。

- ・ 入居者が自分の部屋でご家族・職員に見守られながら旅立ちができるように援助しました。
- ・ 入居者が痛みを訴えず、自然に穏やかな旅立ちができるように、関わりを継続しつつ、より細やかな対応を心がけることで旅立ちの前の不安を取り除く一助としました。
- ・ 看取り期とされた入居者に対し、ユニット職員、専門職が連携して穏やかに旅立ちができるようケアの方法や方針を共有するカンファレンスを行いました。ご家族も参加され、揺れ動く思いやご希望などを職員と共有することで悔いの少ない看取りを行うことができました。

・ グリーフケア

旅立ちの後、ご遺族とともに故人を振り返る機会を持ちました。ユニットの職員、専門職がご遺族とともにそれぞれの故人の思い出を語り、近親者を失う喪失感や心の痛みに寄り添いその軽減に努めました。ご遺族だけではなく、スタッフもケアを振り返ることができ、互いに気持ち穏やかになりました。看取り期から退居の日まで、細やかなカンファレンスや情報共有を行うことで、最期の日までご家族と協力してケアをすることができ、故人が旅立った後の心の負担の軽減ができたように思います。

《看取りのカンファレンス》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者	1	2	1	1	2	2	0	1	0	2	1	1	14
回数	2	3	2	1	3	3	0	1	0	2	1	1	19
出席者	3	8	11	3	11	8	0	5	0	4	5	5	63

《グリーフケア～振り返りのカンファレンス》

	出席者	回数	人数
5月	家族・ユニットリーダー・相談員・看護師長・施設長	3	5
6月	家族・ユニットリーダー・看護師長・施設長	1	4
7月	家族・ユニットリーダー・ケアマネ・看護師長・施設長	1	6
8月	家族・ユニットリーダー・相談員・ケアマネ・看護師長・施設長	1	6
9月	家族・ユニットリーダー・看護師長	2	3
11月	家族・ユニットリーダー・相談員・ケアマネ・看護師長・施設長	2	9
12月	家族・ユニットリーダー・看護師長	1	3
2月	家族・ユニットリーダー・看護師長・施設長	2	5
3月	家族・ユニットリーダー・相談員・ケアマネ・看護師長・施設長	1	11

5. 栄養管理

お一人お一人の栄養状態や食事摂取状況に応じた個々の栄養ケア計画に基づき、入居者の健康の保持・増進に努め、低栄養の改善、予防、安全で衛生的な食事の提供ができるよう努めました。

3食ユニットでの食事作りを行いました。真空調理法などの新調理法の導入を行い、介護士が朝食を提供します。卵、肉、魚とバランスのよい朝食を目指しました。

* 給食状況 (H30.3.31)

主食状況	人数
ご飯食	34
粥食	27
ムース食	13
パン食	2
経管栄養	4

副食状況	人数
普通食	23
粗キザミ食	2
キザミ食	4
超キザミ食	2
ソフト食	24
ムース食	21

療養食	人数
糖尿食	8
腎臓病食	1
減塩食	3

汁ものをミキサーからムースに変更しました。ミキサー食の汁は具によって濃度がバラバラで誤嚥のリスクもあったため、汁ものをムースで提供できるように取り組みました。ミキサー食に比べ食べやすく、残菜が少なくなりました。また豆乳を使用することでカロリーもタンパク質も増加し、ムース食の栄養価の向上につながりました。ムース食に変更して、全量食べられている方は体重の減少がなくなりました。

* 行事食等実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
行事食	1	1	0	1	0	2	1	0	3	1	0	1	11
希望食	6	5	5	4	6	3	7	4	2	10	10	5	67
複式献立	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

入居者・利用者が集まって楽しく過ごせる行事になるよう食事からの支援をおこないました。1月の新年会、9月の敬老会等の大きなイベントの時には地域センターや交流ホールで入居者同士がカフェや食事を楽しみながら交流することができました。

希望食は、入居者に聞き取りを行い、誕生日に希望にそった献立を提供しました。特に好まれているのは、散らし寿司と甘い物(ゼリー等)です。

複式献立を毎月2回実施し、入居者に好みをお聞きして、選ぶ楽しみを感じてもらいました。

※ 別紙1 行事・ボランティア一覧

* 1人1日当たり給与栄養量

	エネルギー	タンパク質	カルシウム		エネルギー	タンパク質	カルシウム
4月	1424	54.4	454	10月	1412	55.0	484
5月	1411	53.2	447	11月	1407	53.2	447
6月	1406	53.7	459	12月	1407	53.5	459
7月	1435	54.1	465	1月	1411	53.1	444
8月	1451	54.1	455	2月	1417	54.5	476
9月	1426	56.3	432	3月	1417	53.8	449
基準値	1448	42.2	524		1428	42.3	523

※ 基準値は入居者の状態に併せて半期ごとに算出します。

* 残菜調査

献立作成時のメニューの組み合わせや調理方法等に活用していくために、2ユニット毎に1週間の残菜調査を行いました。朝食・昼食・夕食時に主食と副食の残量をそれぞれ計量しました。主食は全体的に残量が少なく、副食は残菜が多い日もありました。

実施日： 12月1日～28日

ユニット3・4から順次1週間ごとユニット9・10まで調査実施

朝食の残菜は少なく、夕食の中でも副食の残菜が多いようでした。体調不良者や自分で摂取量を調整されることも考慮するとユニットごとの残菜は少なく感じました。変わりご飯や麺の時は通常の献立に比べてより残菜が少ない傾向にあります。

* 栄養ケアマネジメント

栄養ケアマネジメントにより入居者の栄養状態をリスク別に振り分け、栄養状態の改善・予防に努めています。低栄養状態のリスク判断材料は、体重・血液検査・喫食率・褥瘡・栄養補給法などの項目により行います。

《栄養ケア会議》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	1	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	42
プラン数	5	11	32	27	22	29	27	22	25	33	22	32	287

- 個別栄養ケア
個別の課題や、入居者・家族の希望に沿う食事を提供できるよう、ご家族と多職種で協議・協働しました。

入居者本人が食事の味付けや現状について納得できない様子でしたので、できる範囲でのリハビリなどを計画しました。ご家族とともに、今後のケアについてカンファレンスを行いました。

自宅に外出することを目標におき、いつもユニットのリビングで食事するのではなく、他ユニットの方とサンルーム等で食事して頂き気分転換を図るなど、生活の活性化に努めました。できることが増え、活動的になりました。

- 経口移行の取り組み

平成28年度から経口移行に取り組んでいた入居者は3食とも経口摂取に移行しました。水分がゼリーでしか取れなかった方でしたが、毎日の嚥下体操によりトロミの水分が摂取できるようになりました。

6月1日 昼食のみ経口摂取だったが問題ない為夕食も開始。食事前には必ず嚥下体操・舌のストレッチを継続して行う。

9月1日 昼食・夕食の経口摂取に問題がない為、3食とも移行する。むせもなく食事も安定している。

- 食形態別低栄養状態リスク判別 (H30.3.31)

	普通食	粗キザミ食	キザミ食	超キザミ食	ソフト食	ムース食	経管栄養	合計
低リスク	10	1	2	2	9	3	0	27
中リスク	12	1	2	0	13	12	3	43
高リスク	1	0	0	0	2	6	1	10

- 高リスク判定内訳 (H30.3.31)

	体重減少	血清アルブミン	喫食量	栄養補給法	褥瘡
人数	3	5	0	0	2

- 栄養補助食品使用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
亜鉛強化ジュース	11	12	9	10	10	9	9	8	8	7	3	2	98
高カロリーゼリー	7	5	3	4	4	4	4	4	4	4	2	1	46
高カロリーゼリー(ジュレ)	0	0	1	0	1	2	0	1	1	1	1	1	9

- 栄養補助食品使用の目的 (H30.3.31)

補助食品のタイプ	カロリー保持	褥瘡の改善
亜鉛強化ジュース	2	1
高カロリーゼリー	1	0
高カロリーゼリー(ジュレ)	1	0

栄養ケアマネジメントの一環として栄養補助食品の導入を行っています。

食事量の低下や褥瘡による必要栄養量の増加に対応します。栄養補助食品の種類はジュースタイプとゼリータイプがあります。

《短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護》

【運営方針】

全てのご利用者に満足して頂ける高品質の生活支援サービスを提供します。

在宅生活の継続に向け、その人に合わせた自立の支援を行います。

- * 個々のご利用者がそれぞれの「暮らし」が継続できる「ユニットケア」を行います。
- * 個別ケアを重視し、残存能力の活用及び維持に向け積極的にアプローチを行います。
- * ご利用者個々の安全で快適で健康的な生活の実現を目指したサービスを提供します。
- * 他機関と連携し介護負担の軽減に向けて積極的な受け入れに努めます。

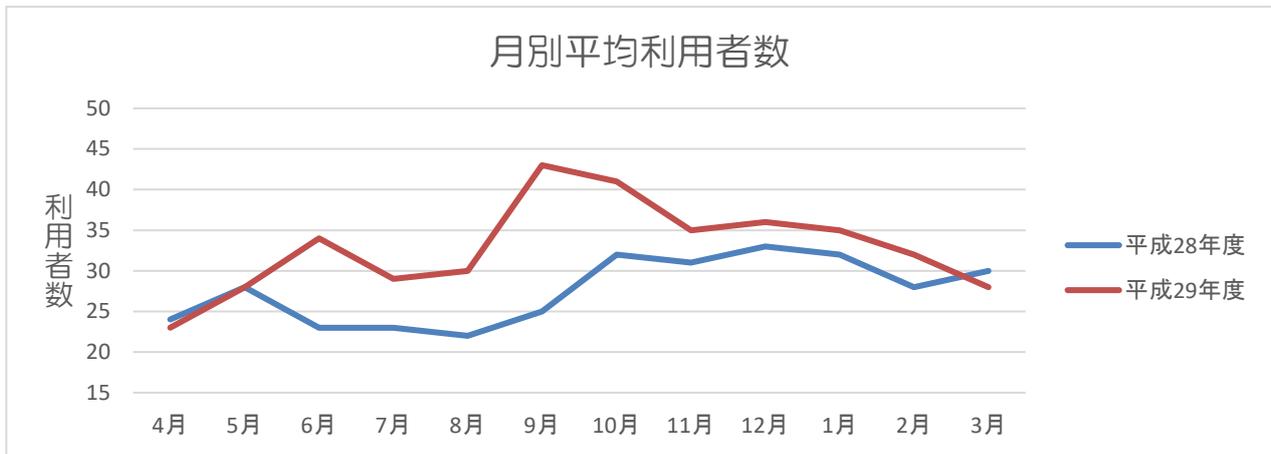
○ ショート職員配置 (H30.3.31)

職 名	人 数
管理者	1 (特養兼務)
生活相談員	1 (特養兼務)
介護士	5.7
介護福祉士	(3.5)
介護支援専門員	1 (特養兼務)
調理員	特養兼務

※人数は常勤換算により計算
() は再掲

○ ショートステイサービス利用状況

	入所実人数 (上段) / 延べ日数 (下段)							合 計
	要支援1	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	
平成29年	0	0	5	7	7	0	4	23
4月	0	0	27	60	45	0	41	173
5月	1	0	6	9	10	0	2	28
	4	0	30	65	64	0	13	176
6月	0	1	9	11	8	1	4	34
	0	4	34	69	50	16	19	192
7月	0	0	7	10	10	0	2	29
	0	0	34	66	95	0	22	217
8月	1	1	7	8	10	1	2	30
	4	5	41	45	83	4	13	195
9月	0	1	11	12	13	4	2	43
	0	5	47	90	98	43	14	297
10月	1	1	12	10	10	5	2	41
	5	7	53	85	93	52	31	326
11月	0	2	8	10	10	4	1	35
	0	7	47	73	68	53	12	260
12月	0	1	11	9	8	5	2	36
	0	4	46	100	75	65	17	307
平成30年	2	0	8	7	10	6	2	35
1月	7	0	58	74	118	81	17	355
2月	2	0	5	8	10	5	2	32
	12	0	46	81	123	70	18	350
3月	2	1	7	7	7	4	0	28
	11	17	47	60	56	46	0	237
合 計	9	8	96	108	113	35	25	394
	43	49	510	868	968	430	217	3085



○ ユニットケアのショートステイ

ショートステイユニットでは、家庭での生活が継続できるように、お一人おひとりの状態の把握に努めて個別のケアを行いました。本人はもちろん、家族の思いにも応えられるように、ユニットスタッフが連携してきめ細やかなケアを提供しました。すべてのご利用者が、心地よい空間で安心して過ごされるように、お部屋の清掃は徹底して行いました。また温かい声掛けと関わりを心がけました。生きがいややりがいを感じ、来園時より心も体も元気になって帰っていただけるようなサポートに努めました。

* ショートステイ利用の充足

- 新規利用者数 43 件
- サービス担当者会議出席 56 件
- 初回面接等訪問件数 16 件
- 新規利用前ミニカンファレンス 26 件
- ユニット型ショートステイの利用拡大に向け、市民及び居宅介護支援事業所等へ利用の案内等を作成して訪問するなど、周知に努めました。
- 緊急時のショートステイ利用の相談体制を整えました。
- サービス担当者会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催数	1	9	4	6	6	7	5	3	7	7	0	1	56

* ショートステイ利用中の介護

家庭での生活が継続できるように、利用前からの状態の把握と利用中の状態を観察して、適切なケアの実施に努めました。ご家族との連携を大切に、退所時に日々の暮らしの記録をお渡しする事と細かい伝達や相談、ケアの提案を行い、家族と共にご利用者を支えられるように努めました。家庭を離れて生活をされる中で、暮らしに楽しみを持ち、やりがいを感じていただけるように、アクティビティを充実させました。安全の確保の為に、危険を予測してケアを工夫しました。事故が起こった場合は、原因を追究して適切なケアを検討し、事故の再発防止に努めました。

* ショートステイ利用中の看護

ショートステイ利用中も在宅での療養等が途切れないよう、ご家族、主治医、ケアマネジャー等と連携してご利用者の健康の保持に努めました。また、予防接種の推奨、水分補給の重要性等をご家族と共有し、在宅・ショートステイの切れ間ない支援に努めました。

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	43	57	19	25	26	49	61	30	43	8	48	28	437
内科	6	20	17	19	55	73	57	43	37	84	0	44	455
眼科	22	34	27	46	37	37	46	16	72	71	54	37	499
皮膚科	62	0	42	56	30	35	77	41	79	84	56	35	597
経管栄養	0	0	3	0	0	0	0	0	7	3	10	0	23
定期与薬	143	180	147	228	183	293	333	277	319	355	371	254	3,083
その他薬	27	0	1	3	6	3	4	0	0	10	20	12	86
合計	303	291	256	377	337	490	578	407	557	615	559	410	5,180

《通常規模型通所介護・介護予防通所介護》

1. デイサービス

高寿園デイサービスセンターでは、利用者の在宅生活の継続に向け、個人のニーズ・課題を他事業所と共有・連携しながらケアを行いました。

デイサービスをご利用いただいた方すべての方に「来てよかった」「また来たい」と思って頂けるよう、アットホームな空間づくりや、清潔に過ごしていただけるよう丁寧な清掃を心掛けました。

ご利用者が楽しみにしている外出行事では、2回イオン津山へ外出に出かけました。皆さん「美味しかった」「また連れてきてよ」と、とても満足していただきました。

29年9月からは地域密着型通所介護（定員18名）から通常規模型通所介護（定員20名）へと事業規模を変更していますが、ご利用者の体調不良・入院等で予定していたご利用者の増員へはつながりませんでした。

2. 職員配置（平成30年3月31日現在）

（人）

管理者兼相談員兼介護士	相談員	看護師兼機能訓練指導員	介護士	運転手	合計
1	1	1	2	(2)	4 (2)

※ 内()はパート職員

3. 定員及びサービス提供日時

○通所介護予防＋地域密着型通所介護 平成29年4月～8月 定員18名

○通所介護予防＋通常規模型通所介護 平成29年9月～ 定員20名

・営業日 : 月曜日～金曜日(12/30～1/3は除く)

・サービス提供時間 : 9:30～15:30 256日/年

4. 提供サービス内容

①送迎 ②健康チェック ③入浴 ④食事 ⑤個々に必要な身体介護

⑥機能訓練 ⑦アクティビティ ⑧生活相談

5. 利用者状況（平成30年3月31日現在）

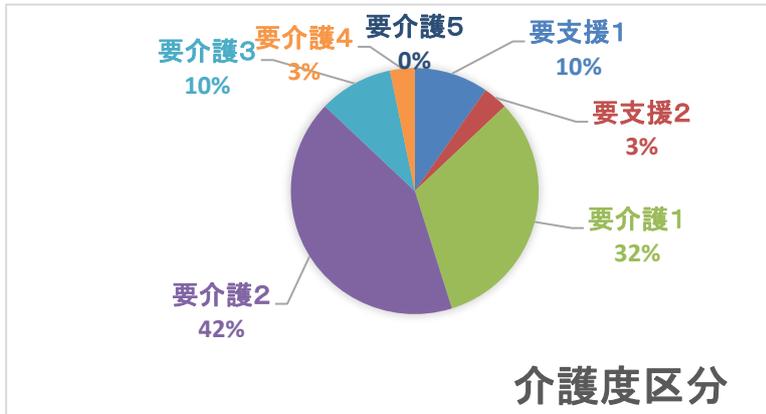
・年齢と性別

(人)

性別	年齢	～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計
男性		0	1	0	0	1	2	4
女性		0	0	2	5	9	11	27
合計		0	1	2	5	10	13	31
%		0	3.2	6.5	16.1	32.3	41.9	100

・介護度区分

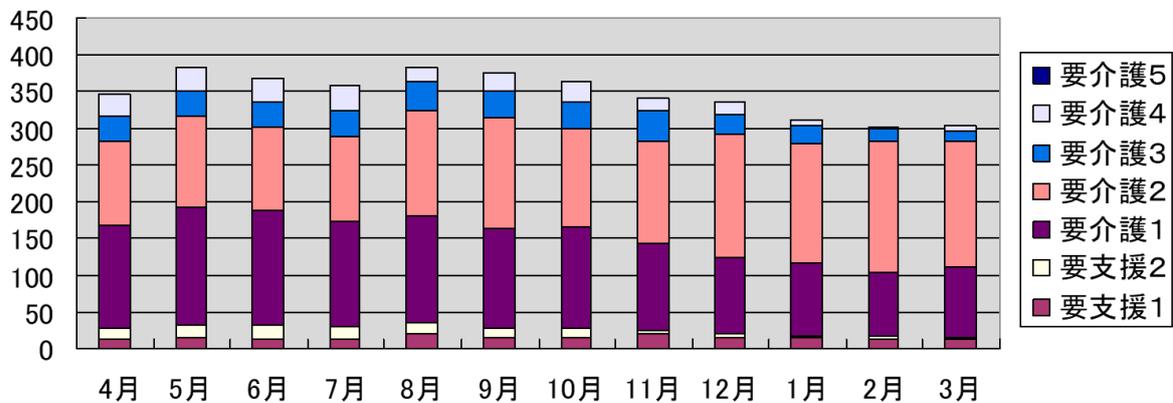
平均年齢 87.96 歳



介護度	人数	%
要支援1	3	10
要支援2	1	3
要介護1	10	32
要介護2	13	42
要介護3	3	10
要介護4	1	3
要介護5	0	0
合計	31	100
平均介護度		1.649

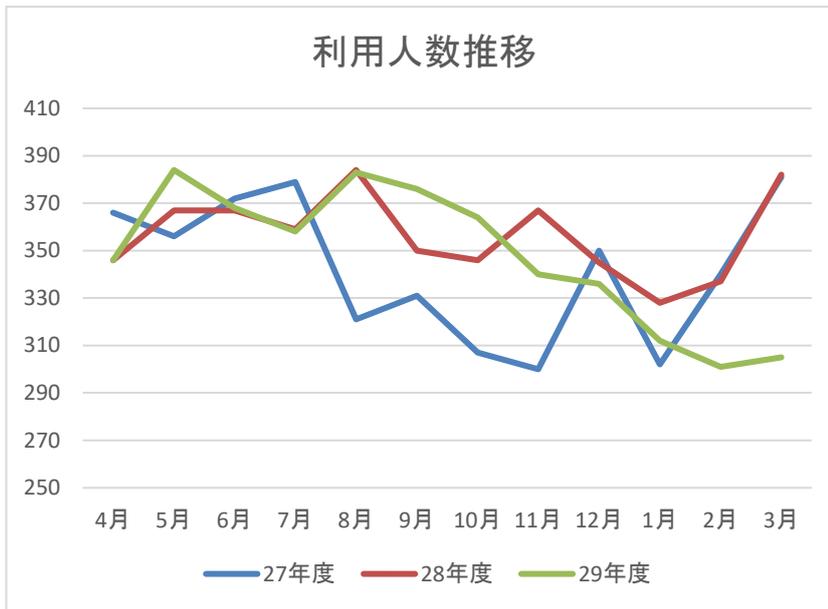
6. 月別利用状況（延べ利用者数）

(人)



月	要支援		要介護					利用者数 合計	1日平均 利用者数	前年度 利用者数	1日平均 利用者数	増減
	1	2	1	2	3	4	5					
4月	13	15	139	115	34	30	0	346	17.3	346	16.5	0
5月	14	17	162	123	34	34	0	384	16.7	367	16.7	17
6月	13	18	156	114	35	32	0	368	16.7	367	16.7	1
7月	13	16	144	117	34	34	0	358	17.1	359	17.1	▲1
8月	20	15	145	145	39	19	0	383	16.7	384	16.7	▲1
9月	16	12	136	150	36	26	0	376	17.9	350	15.9	26
10月	16	12	138	132	38	28	0	364	16.6	346	17.3	18
11月	19	5	119	140	40	17	0	340	15.5	367	16.7	▲27
12月	15	4	105	168	28	16	0	336	16.8	345	16.4	▲9
1月	15	3	97	164	26	7	0	312	15.6	328	16.4	▲16
2月	13	4	86	180	17	1	0	301	15.1	337	16.7	▲36
3月	12	4	95	171	15	8	0	305	13.9	382	16.6	▲77
合計	179	125	1522	1719	376	252	0	4173	16.3	4278	15.1	▲105

7. 利用者数推移



	平成 29年度	対前年 増減(数)
4月	346	0
5月	384	17
6月	368	1
7月	358	▲ 1
8月	383	▲ 1
9月	376	26
10月	364	18
11月	340	▲ 27
12月	336	▲ 9
1月	312	▲ 16
2月	301	▲ 36
3月	305	▲ 77
平均	348	▲ 9

8. スナップ



今年もトマトを植えました！



日々の体操も楽しんでます！



フラダンスの慰問も楽しめました！



久しぶりの再会に感動です！

《居宅介護支援事業》

1.事業目的

高寿園居宅介護支援センターは、利用者がその有する能力に応じ、自立した在宅生活が送れるように保健医療サービス及び福祉サービス、施設等の多様なサービスを総合的かつ効果的に提供できるよう関係機関と連絡調整を行い、適切な居宅介護支援を提供することを目的として事業を行いました。

2.職員配置

管理者（兼務）	介護支援専門員	合計
1名	1名	2名

3.業務内容

- ① 要介護認定の申請手続き
- ② 要介護認定のための訪問調査（市より委託業務）
- ③ 居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成
- ④ サービス担当者会議の開催
- ⑤ 介護保険給付管理事務
- ⑥ 在宅介護に関する相談業務
- ⑦ 居宅介護支援事業に関する会議及び研修会の開催
- ⑧ 地域包括支援センターとの連携

4.活動状況

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定調査		0	0	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	21
相談	訪問	69	66	68	66	85	55	74	68	79	78	71	65	844
	来所	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	6
	電話	5	3	6	15	6	14	8	3	2	4	11	5	82
手続代行		5	3	5	4	7	1	3	16	10	8	2	2	66

5.ケアプラン作成件数

(人)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護1		9	9	13	14	11	12	12	13	13	14	15	18	153
要介護2		6	6	9	10	10	10	8	8	9	10	8	6	100
要介護3		1	1	3	3	3	4	4	4	3	3	3	3	35
要介護4		1	1	2	1	1	3	3	2	2	3	3	3	25
要介護5		1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	8
合計		18	18	28	29	26	30	28	28	27	30	29	30	321

《生活支援サポーター訪問サービス：日常生活支援総合事業》

【運営方針】

- * 日常生活のちょっとしたお困りごとをお手伝いすることで、暮らしにくさの軽減と自立した生活の継続を図り、できないことの「お手伝い」ではなく、「できていることの継続」と「できることを増やす」支援により、高齢者の自立度の向上を目指しました。身近な地域で得意なことを活かす住民参加の場として、住民同士の絆づくりを目指しました。

【事業】

- * 営業日： 12月31日～1月3日を除く毎日
※ ニーズに応じてマッチング・日程調整します。
 - * 営業時間： 9:00～17:00
 - * 実施地域： 津山市北部圏域 1名
 - * 生活支援コーディネーター 39名
 - * 生活支援サポーター 高寿園登録者
-
- * 生活支援サポーターが、ゴミ出しや掃除などの簡易な家事援助などを行うとともに、話し相手になるなど交流の機会となるよう支援しました。

依頼内容	利用者	活動回数
ゴミ出し	2	30
掃除	1	2
調理	1	1
合計	4	33

〈別紙1〉 平成29年度 行事・ボランティア等一覧

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
お花見会	29.4.7	金	65	5	16	39	2	5	髪工房	メイク・ネイル等	6,150
端午の節句	29.5.2	火	62	6	17	26		12	ふーちゃんと びーちゃんの 歌と踊りのひととき	歌と踊り	2,036
そうめん流し	29.7.3 ~7.6	月 木	69	6	15	41					10,044
七夕まつり	29.7.7	金	66	5	18	23					4,640
夏祭り	29.8.1	火	61	4	14	24					50,692
盆供養	29.8.13	日									1,242
お涼み会	29.8.31	木	63	7		33	2				22,853
生け花教室	29.9.15	金	18	5		12		2	生花講師	生花指導	59,343
敬老お祝い会	29.9.18	月	57	1	6	21	17	5	髪工房	メイク・ネイル等	63,780
								14	リトルウインド	吹奏楽演奏	
高倉神社 秋祭り	29.10.20	金	55	4	16	23		100	高倉神社氏子	祝詞・神輿・獅子練り	25,324
たかくらギャラリー	29.10.30 ~11.4	月 土	70	8	43	65	47				8,327
交流広場	29.11.4	土	73	9		49	155	10	美作大学	アトラクション	116,848
								6	シルバー人材センター	屋台応援	
								1	個人	アメ細工	
								1	カーサービスカナダ	たこ焼き	
クリスマス会	29.12.22	金	58	7	15	25	46	5	個人	ウエイトレス	14,168
餅つき大会	29.12.26	火	20	5	16	18		1	津山医研	餅つき	
生け花教室	29.12.27	水	18	2		9		2	生花講師	生花指導	36,620
新年会	30.1.1	月	64	8		17					14,116
書初め	30.1.2	火	15	4		7					
新春カラオケ大会	30.1.3	水	40	3		10					2,052
とんど	30.1.16	火	26	7		8					447
節分祭	30.2.2	金	52	8	14	15					2,376
高寿園 ひなまつり (展示)	30.3.1 ~4.3	土				8		7	個人	飾り付け、片づけ	
高寿園 ひなまつり (ももカフェ)	30.3.2	金	67	6		18					3,122
彼岸供養	30.3.19	月	32			6					13,240
高寿園 ひなまつり (ひなカフェ)	30.3.22 30.3.23 30.3.25	木 金 日						3	どんぐり工房	ひなカフェ	14,336
			71	9		32	10	3	どんぐり工房	ひなカフェ	
								5	茶道教室	ひなカフェ	
参加者・ボランティア合計			1122	119	190	529	279	182	費用合計		471,756

○ ボランティア行事

内容	開催日		参加者					ボランティア	
			入居者	ショート	デイ	職員	その他	人数	氏名・団体名
昔話・歌・体操等	29.4.20	木	38		15	13		3	語りの会いろりばた
	29.6.15	木	38	6	16	10		2	
	29.7.20	木	40	2	17	10		3	
	29.8.17	木	36	1	15	9	4	3	
	29.9.21	木	35	5	20	8		2	
	29.10.19	木	33	7	16	9	1	4	
	29.11.16	木	23	7	5	5	3	3	
	29.12.21	木	24	3	16	7		4	
	30.1.18	木	25	2	16	4		3	
	30.2.15	木	31	2	14	8		4	
30.3.15	木	26	8	11	14		3		
アロマセラピー	29.5.16	火	7					5	カモン会
	29.6.20	火	3			3		4	
	29.8.15	火	6				1	2	
	29.9.19	火	4					2	
	29.10.17	火	8					2	
	29.11.21	火	6					2	
	29.12.19	火	5					4	
	30.1.16	火	3					3	
	30.2.20	火	4					2	
	30.3.20	火	4					2	
ギター演奏	29.4.11	火	12			2	1	1	個人（地域住民）
	30.2.13	火	9	2		3		1	
歌・演奏等	29.9.8	金			20	5	1	1	金巻バンド
	29.9.12	火	2		16	5		3	
	29.9.22	金			17	3		2	
	29.10.10	火			17	4		3	
	29.11.24	金		1	15	5		3	
	30.1.9	火			14	4		3	
	30.1.26	金		1	16	5	3	3	
	30.2.23	金			16	4		2	
	30.3.13	火			12	4		3	
ひまわりと手紙のプレゼント	29.7.30	日	10	6		6		10	美しい地域と子供杉の森
盆踊りの指導	29.8.30	水	35	2	18	17		1	個人
散髪	29.9.11	月	22		1			10	津山理容組合
銭太鼓・腹話術等	29.10.27	金	38	8	16			5	笠松いきいきクラブ
尺八・三味線の演奏	29.11.30	木	33	2	14	10		9	民謡・尺八教室

内容	開催日		参加者					ボランティア	
			入居者	ショート	デイ	職員	その他	人数	氏名・団体名
歌・踊り等	29.12.5	火		4	12	4		13	ふーちゃんとぴーちゃんの歌と踊りのひととき
歌・踊り等	30.3.14	水	42	7	12	13	2	17	加茂文化協会
楽器演奏	30.3.23	金			16	3	1	3	ユニット にじ
参加者・ボランティア合計			602	76	393	197	17	155	

○ 行事以外のボランティア

内容	月日	人数	団体名
草刈り	29.6.24 土	10	パナソニックAVCネットワーク労働組合
生け花	29.9.17 日	1	個人
行事手伝い	29.12.5 火	2	いーちゃん
雛人形の貸し出し	30.2.24 土	7	地域住民
	～4.4 水		

ボランティア 述べ
357 名

○ 行事食

行事名	月日	行事献立
お花見会	29.4.7	お花見弁当 主食：筍ご飯、菜の花ご飯 副食：カレイの照り焼き、ミートローフ、煮物、酢の物、卵豆腐のあんかけ、ほうれん草の白和え、牛乳寒天のゼリーよせ
端午の節句	29.5.2	ミルク餅、ジュース
そうめん流し	29.7.3-6	そうめん流し
七夕まつり	29.7.7	カフェ：ケーキ、アイス
土用丑の日	29.7.25	うなぎ丼
夏祭り	29.8.1	お祭り屋台：ベビーカステラ、かき氷、お好み焼き、さつま揚げ、パインムース、虹色ゼリー、ジュース
お涼み会	29.8.31	ジュース・アイスクリーム
敬老お祝い会	29.9.18	昼食：赤飯、天ぷら、小松菜の煮浸し、茶碗蒸し、うしお汁 カフェ：ケーキバイキング
お彼岸	29.9.23	おはぎ（一口大、2種）
秋祭り	29.10.20	巻き寿司、いなり寿司、穴子の煮物、菊花和え、茶碗蒸し、松茸のお吸い物
交流広場	29.11.4	模擬店：焼きそば、たこ焼き、うどん、カレーライス、フライドポテト、ミニたい焼き、綿菓子、飴細工、コーヒー、ジュース
クリスマス会	29.12.22	昼食：ご飯、唐揚げ、ミモザサラダ、コーンスープ、りんごの赤ワイン煮 クリスマス会：ケーキ、お菓子、シャンメリー
餅つき大会	29.12.26	杵つき餅（餡餅、雑煮）
年越し	29.12.31	年越しそば、年越しイワシ

行事名	月日	行事献立
新年会	30.1.1	おせちバイキング：雑煮、プリの照り焼き、卵豆腐、テリーヌ、ゆずかぶら、炊き合わせ、ミートローフ、黒豆の煮物、ほうれん草の白和え、栗きんとん、モモとイチゴミルクのムース
書初め会	30.1.2	お菓子、ジュース
カラオケ大会	30.1.3	お菓子、ドリンクバー
人日の節句	30.1.7	七草粥
とんど	30.1.15	ぜんざい
節分祭	30.2.2	巻き寿司
彼岸供養	30.3.19	おはぎ
ひなまつり	30.3.2	散らし寿司、桜ようかん、甘酒
ひなカフェ	30.3.22-24	桜餅と抹茶/芋菓子と黒豆茶（どんぐり工房）

○ 希望の食事

	実施した希望の食事
4月	フルーチェ 散らし寿司 カレイのピカタ りんごゼリー
5月	りんごゼリー あんかけオムレツ ココアプリン 野菜ジュースゼリー 赤飯
6月	りんごゼリー ほうれん草のお浸し(カマボコ) 赤飯 とろろそば
7月	プリン すき焼き 牛肉のタレ炒め カレイのピカタ
8月	鯖の味噌漬け焼き 散らし寿司 スイカ ようかん マンゴーゼリー 牛肉の卵とじ
9月	プリン カレーライス ハンバーグ
10月	豚肉の蒲焼 牛肉のにんにく炒め カレーライス 栗ようかん プリン さつま芋ようかん
11月	コーヒーゼリー 桃 赤飯 バナナ
12月	散らし寿司 プリン
1月	デザート(寄せ物) 鯛の塩焼き きつねうどん オレンジゼリー プリン 赤飯 ハンバーグ 黒豆 すき焼き ヨーグルト
2月	豚肉の醃焼き 鯛のみそ焼き ハンバーグ 赤飯 炊き込みご飯 りんごゼリー プリン
3月	赤飯 鯛の塩焼き りんごゼリー みかん プリン

〈別紙2〉 平成29年度 役員会等の開催状況

・ 評議員会の状況

開催年月日	評議員	監事	決議事項
29.6.9	7名	2名	平成28年度事業報告・歳入歳出決算・監査報告 経理規程の一部改定・役員等報酬規程の一部改定 パート職員就業規則の一部改定・理事・監事の選任
30.1.6	6名	2名	平成29年度第1次資金収支補正予算 報告)平成29年度事業の進捗、産業医の選任
30.3.24	7名	2名	平成29年度第2次資金収支補正予算・就業規則の一部改定 通所介護事業運営規程の一部改定 平成30年度事業計画・資金収支予算

・ 理事会の状況

開催年月日	理事	監事	決議事項
29.5.27	5名	2名	平成28年度事業報告・歳入歳出決算・監査報告 経理規程の一部改定・役員等報酬規程の一部改定 パート職員就業規則の一部改定・理事・監事の候補者の選任
29.6.9	6名		理事長並びに業務執行理事の選任
29.12.20	6名	2名	平成29年度第1次資金収支補正予算 報告)平成29年度事業の進捗、産業医の選任
30.3.10	5名	2名	平成29年度第2次資金収支補正予算・就業規則の一部改定 通所介護事業運営規程の一部改定 平成30年度事業計画・資金収支予算

・ 監事会の状況

開催日 : 平成29年5月22日 出席監事 : 2名
平成28年度業務執行の状況及び財産の状況の監査

・ 税理士監査の状況

開催日 : 平成29年5月16日 税理士 : 1名
平成28年度事業運営の状況、規程等の順守、経理執行・財産の状況の監査

〈別紙3〉 平成29年度 研修等一覧表

※ 発表/講師/スタッフ等派遣

【講師派遣】					
津山市介護者の会総会：講師	事務局長	29.5.9	1	市総合福祉会館	津山市介護者の会
岡山県ケアマネ大会：事例発表	事務局長	29.8.8	1	岡山市民会館	ケアマネ協会
実習指導者ステップアップ講座：ファンリ	施設長	29.8.28	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
介護福祉士実習指導講習会：講師	介護士長・施設長	29.8.31	2	岡山県立大学	県介護福祉士会
社会福祉士基礎研修Ⅱ：講師	施設長	29.9.3	1	くらしき健康プラザ	県社会福祉士会
キャリア形成訪問指導(報連相)	施設長	29.9.11	1	なぎみ苑	県社会福祉士会
キャリア形成訪問指導(施設内SV)	施設長	29.9.20	1	のぞみ荘	県社会福祉士会
実習指導者講習会：講師	施設長	29.10.7	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
キャリア形成訪問指導(災害支援)	事務局長	29.11.21	1	エスペランス和気	県社会福祉士会
災害支援活動者養成研修：講師	事務局長	30.3.4	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
【事例発表】					
津山施設ケア研究発表会	介護士長	29.7.1	1	津山市総合福祉会館	津山施設ケア研究会
働き方改革推進セミナー	施設長	29.10.14	1	津山男女共同参画センター	津山男女共同参画センター
ウィズカレッジ津山さん・さん塾	施設長	29.10.22	1	津山男女共同参画センター	津山男女共同参画センター
県老人福祉施設職員研究発表会	ユニットリーダー	30.2.23	1	コンベンションセンター	県老施協
研 修 会 名	参加者名	日 程		場 所	主 催
【イベント等応援】					
岡山県福祉・介護職員合同入職式	介護士長	29.7.3	1	鶴山ホテル	県介護福祉士会
福祉紹介キャンペーン：スタッフ	相談員	29.7.15	1	奈義町文化センター	県経営協
2015夏のボランティア体験事前研修会	介護士長	29.7.15.19	1	市総合福祉会館	市社協
福祉の就職総合フェア岡山夏：総合相談	施設長	29.8.11	1	岡山ロイヤルホテル	県社協
福祉紹介キャンペーン：スタッフ	相談員	29.8.25	1	ゆめトピア長船	県経営協
介護福祉士会介護フェア	介護士長	29.11.5	1	三木記念ホール	県介護福祉士会
福祉の就職総合フェア岡山冬：総合相談	施設長	30.2.10	1	岡山ロイヤルホテル	県社協
県老施協パネル展示	相談員	30.2.23	1	コンベンションセンター	県老施協
【その他】					
津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定式	事務局長	29.4.17		市役所	津山市
地域企業紹介動画作成事業：インタビュー	施設長他	29.8.1		高寿園内	津山市(津山東高校)
えすぼあ：インタビュー	施設長他	29.12.14		高寿園内	津山市
たかくらんち	イベントホール貸出	29.7.23		高寿園	高倉自治協議会
たかくら芸術祭	イベントホール貸出	29.10.30-11.4		高寿園	市民の健康と福祉のまちづくり

※ 外部研修

研 修 会 名	参加者名	日 程	人数	場 所	主 催
ボランティアマネジメント基礎講座	相談員	29.5.12	1	きらめきプラザ	県社協
居宅介護支援専門員・地域包括支援C情報交換会	介護支援専門員	29.5.24	1	津山市総合福祉会館	津山市社協・包括センター
デイサービスセンター職員研修会	通所管理者	29.6.1	1	きらめきプラザ	県老施協
認知症介護実践リーダー研修①～⑤	ユニットリーダー	29.6.13-連々10日	1	きらめきプラザ	県老施協
安全運転管理者講習	事務局長	29.6.14	1	津山文化センター	県公安委員会
介護予防と食事の研修会	栄養課係長	29.6.17	2	川崎医療福祉大学	川崎医療福祉大学
岡山県社会福祉セミナー	施設長	29.6.29	1	きらめきプラザ	県経営協
津山施設ケア研究会	ユニットリーダー他	29.7.1	15	津山市総合福祉会館	津山施設ケア研究会
岡山県福祉・介護職員合同入職式	新卒採用者	29.7.3	6	鶴山ホテル	岡山県
県経営協総会・セミナー	施設長	29.7.4	1	リーセントカルチャーホテル	県経営協
ユニットリーダー研修：前期	ユニットリーダー	29.7.5-7	2	岡山第一セントラルビル	ユニットケア推進センター
在宅ケア研究発表会	ユニットリーダー	29.7.8	3	唐松荘	唐松荘
中四国地区社会福祉法人経営者セミナー	施設長	29.7.20-21	1	メルパルク広島	中四国地区経営協
ユニットリーダー研修：実習	ユニットリーダー	29.7.31-8.4	1	きやま	ユニットケア推進センター

研修会名	参加者名	日程	人数	場所	主催
特定給食施設関係者研修会	管理栄養士	29.8.4	1	岡山市民会館	岡山県
ユニットリーダー研修：実習	ユニットリーダー	29.8.7-11	1	きやま	ユニットケア推進センター
給食従事者研修会	管理栄養士	29.8.10	1	リージョンセンター	美作保健所
職員研究発表の向上研修会	事務員	29.8.21	1	きらめきプラザ	県老協
相談援助技術研修会	介護支援専門員	29.8.21	1	市総合福祉会館	市包括支援センター
認知症予防研修：栄養	管理栄養士・相談員	29.8.24	2	市総合福祉会館	市包括支援センター
実習指導者ステップアップ講座	相談員・事務局長	29.8.28	2	きらめきプラザ	県社会福祉士会

研修会名	参加者名	日程	人数	場所	主催
経営協セミナー：前期	施設長	29.8.29	1	岡山ロイヤルホテル	県経営協
地域公的取組に関する事業説明会	施設長	29.8.31	1	リーセントカルチャーホテル	県経営協
唐松荘施設見学	ユニットリーダー	29.9.6	2	特養唐松荘	
美作地区老協施設長研修会	施設長	29.9.7-8	1	三朝温泉齊木別館	美作地区老協
美作地区老協職員研修会	ユニットリーダー他	29.9.12	14	津山東公民館	美作地区老協
ユニットリーダー研修：前期	ユニットリーダー	29.9.13-15	1	TKPガーデンシティ	ユニットケア推進センター
利用者の症状に合わせた調理研修会：減塩	管理栄養士	29.9.14	1	津山東公民館	県栄養士会
全国社会福祉法人経営者大会	施設長	29.9.14-15	1	四日市市文化会館	全国経営協
認知症予防研修：運動	作業療法士・相談員	29.8.24	2	市総合福祉会館	市包括支援センター
ユニットリーダー研修：実習	ユニットリーダー	29.25-29	1	ゆうらく	ユニットケア推進センター
リスクマネジメント研修会(新任)	介護士	29.9.27	2	きらめきプラザ	県社協
給食施設管理者研修会	栄養課係長	29.9.29	1	リージョンセンター	美作保健所
リスクマネジメント研修会(中堅)	ユニットリーダー	29.10.2	2	きらめきプラザ	県社協
岡山県社会福祉大会	事務局長	29.10.5	1	岡山市民会館	県社協
介護報酬改定決起セミナー	施設長	29.10.5	1	東京プリンスホテル	全国老協
高齢者のEOLケア	看護師長	29.10.7	1	リージョンセンター	県看護協会
看護職のためのユニットケア研修	介護支援専門員	29.10.10-11	1	TKPガーデンシティ大阪梅田	ユニットケア推進センター
全国老人福祉施設研究会議	施設長	29.10.17-18	1	高知県立県民文化ホール	全国老協
認知症介護実践研修①～③	ユニットリーダー	29.10.17-連べ6日	2	きらめきプラザ	県社協
社会福祉法人経営青年会全国大会	通所管理者	29.10.19-20	1	徳島グランヴィリオホテル	全国経営青年会
介護職員フォローアップセミナー(口腔ケア)	介護士	29.10.24	1	きらめきプラザ	県社協
津山市社会福祉大会	事務局長	29.10.24	1	市総合福祉会館	市社協
介護職員フォローアップセミナー(介助)	介護士	29.10.25	1	きらめきプラザ	県社協
認知症予防研修：脳トレ	相談員	29.10.26	1	市総合福祉会館	市包括支援センター
リスクマネジメント研修会(指導)	介護士長・主幹	29.10.27	2	きらめきプラザ	県社協
介護技術研修(発展)	介護士	29.11.7-8	1	きらめきプラザ	県社協
介護職員フォローアップセミナー(介助)	介護士	29.11.9	1	きらめきプラザ	県社協
全国老人福祉施設大会	施設長・事務局長	29.11.14-15	2	ビッグパレット福島	全国老協
外国人技能実習制度への介護職種への追加に向けて	施設長	29.11.17	1	ホテルグランヴィア岡山	岡山医療福祉ネットワーク
介護技術研修(発展)	介護士	29.11.21-22	2	きらめきプラザ	県社協
アセッサー講習会	介護士主任	29.11.28	1	岡山商工会議所	シルバーサービスマン協会
中国Bカントリーミーティング	相談員・事務員	29.11.30-12.1	2	ホテルかめ福	中国地区老協
老年期のポジショニングについて	作業療法士	29.12.3	1	川崎医療福祉大学	県作業療法士会
災害派遣福祉チーム員養成研修	介護士・相談員他	29.12.5	8	きらめきプラザ	県老協
ケアマネジメント質の向上研修会	介護支援専門員	29.12.13	1	リージョンセンター	地域包括支援センター
感染症対策研修会	看護師	29.12.14	1	勝北文化センター	美作保健所
防災研修会	事務局長・相談員他	29.12.15	4	市役所	市介護保険事業者連絡協議会
岡山県福祉・介護職員合同入職式フォローアップ	新卒採用者	29.12.20	5	鶴山ホテル	岡山県
認知症キャラバンメイト養成研修	相談員・事務員	30.1.14	2	市総合福祉会館	地域包括支援センター

研修会名	参加者名	日程	人数	場所	主催
看取りから考える生き方・逝き方	施設長	30.1.20	1	リージョンセンター	市在宅医療・介護連携推進事業
高齢者虐待防止研修	通所管理者	30.1.25	2	市総合福祉会館	地域包括支援センター
地域企業プロモーションビデオ作成発表会	事務局長・次長	30.1.27	2	雇用労働センター	市仕事・移住支援室
美作地区老人福祉施設長研修会	施設長	30.2.5-6	1	ゆのこう美春閣	美作地区老施協
青年経営管理セミナー	事務員	30.2.7	2	きらめきプラザ	県経営協
災害福祉支援セミナー	施設長・相談員	30.2.8	2	西川原プラザ	県社協
地域公益的取組研修会	事務局長・相談員他	30.2.14	4	市総合福祉会館	市福祉施設連絡業議会議
雇用関係助成金セミナー	事務員	30.2.16	1	津山信用金庫本店	津山信用金庫
社会福祉法人役員セミナー	施設長・事務局長	30.2.17	1	第一セントラルビル	県経営協
高齢者福祉事業経営セミナー	施設長	30.2.19	1	新大阪江坂東急REIホテル	全国経営協
県老人福祉施設職員研究発表会	介護士	30.2.23	2	コンベンションセンター	県老施協
施設職員と居宅ケアマネの連携研修会	CM、士長、相談員	30.2.26	6	市総合福祉会館	津山市介護保険事業者連絡協議会
認知症ケアの基本の研修会	介護職員他	30.2.28	7	市総合福祉会館	美作地区老施協
経営戦略セミナー	施設長	30.3.7-8	1	リーガロイヤルホテル小倉	全国老施協
居宅CM・地域包括C情報交換会	介護支援専門員	30.3.14	1	市総合福祉会館	市地域包括支援センター
シニア世代の活用戦略講演会	事務員	30.3.14	1	雇用労働センター	津山市生涯現役促進協議会
これからの地域包括ケアを考える研修会	事務局長・次長	30.3.15	2	リージョンセンター	津山市
認知症キャラバンメイトフォローアップ講座	事務員	30.3.17	1	市総合福祉会館	市地域包括支援センター
集団指導：特養 SS	事務員	30.3.22	1	岡山商工会議所	岡山県
集団指導：居宅 ティ	通所管理者	30.3.23	1	岡山市立市民文化ホール	岡山県
津山市：集団指導 予防・総合事業	事務局長	30.3.26	1	津山市役所	津山市
居宅介護支援事業所事務説明会	事務局長	30.3.26	1	津山市役所	津山市
岡山県地域公益活動推進センター設立記念講演	施設長	30.3.27	1	きらめきプラザ	県社協

※ 求人活動

催事等名	職名	日程	人数	場所	主催
平成29年度卒学求人説明会	事務局次長	29.5.30	1	津山文化センター	津山公共職業安定所
合同就職面接会in美作大学	事務局長・次長	29.6.4	2	美作大学	津山広域事務組合
高校生のためのジョブフェア	事務局長・次長・相談員	29.7.25	2	津山市総合体育館	津山公共職業安定所
大学等就職面接会	事務局長・次長	29.7.28	2	津山市総合体育館	津山公共職業安定所
高齢者雇用アドバイザーの訪問	事務局長・次長	29.8.7	2	高寿園内	津山公共職業安定所
福祉の就職総合フェア岡山夏	事務局長・次長	29.8.11	3	岡山ロイヤルホテル	岡山県社協
新規学卒者等合同就職面接会	事務局長・次長	29.11.17	2	県総合グラウンド体育館	津山公共職業安定所
地元企業の高校内企業説明会	事務局長・次長	29.11.29	2	津山工業高校	津山工業高校
就職説明会in北部校	事務局長・次長	30.2.9	2	県立北部高等技術専門学校	岡山労働局
卒業時移行支援会議	事務局長	30.2.13	1	県立誕生寺支援学校	県立誕生寺支援学校
高齢者のための合同就職面接会	事務局長・次長	30.2.24	2	津山圏域雇用労働センター	津山市生涯現役促進協議会
県北地域企業説明会	事務局長・次長	30.3.13	2	津山市総合体育館	津山広域事務組合
県北企業合同説明会	事務局長・次長	30.3.19	2	コンベンションセンター	津山広域事務組合

※ 実習等受け入れ

実習名等	学校名等	人数	期間(日)
介護等体験実習	美作大学、就実大学	16	3
介護福祉実習	美作大学短期大学部	3	3
介護実習	美作高校福祉コース 2年	7	16
	美作高校福祉コース 3年	6	35
管理栄養士養成課程臨地実習	美作大学	2	5
社会福祉士相談援助実習	美作大学	1	25
在宅療養指導口腔機能管理	日本歯科衛生士会	1	3
産業現場実習	誕生寺支援学校	1	19
夏のボランティア体験	市内中高生	6	3

〈別紙3〉 平成29年度 ユニット報告書

《ユニット3》

ユニット3では、『入居者が安心した生活を送れるように、基本に忠実なケアを行う事、心が豊かになるような関わりを持つこと』を重点目標とし、1年間取り組んできました。

月に1回のユニットミーティングが実施できない月もありました。書面での申し送りになり、ユニットスタッフ間での情報の共有の不足から、統一したケアができていませんでした。

心が豊かになる関わりを持つというところでは、コミュニケーションを大切にし、入居者の声に立ち止まることを意識して、思いをしっかりと聞くよう努めました。

ユニット内の行事として毎月の誕生日会をユニット4と合同で行いました。他者との交流ができ、気分転換にも繋がりました。日曜日以外はユニット体操を行いました。

来年度も今年度の反省を活かし、スタッフ一同協力してユニットの良い所を伸ばしていけたらと思います。より良いユニットケアの実現を目指して研鑽していきます。

- ・ ユニット行事費用： 誕生会用ケーキ ￥2,000
- ・ ユニット行事： 月に1回のユニット3・4誕生会 16名程度参加
※誕生者がおられる月のみ開催

《ユニット4》

ユニットでの行事を増やし、入居者の活動を増やすことを重点目標としていましたが、ユニット体操の参加者を増やすことができた以外は、行事を増やすことができませんでした。

毎月のユニットミーティングが開催できず、書面での申し送りとなりました。職員間の情報共有、伝達できていないことがあり、入居者の個別ケアがおろそかになることもありました。

入居者の日常生活では、毎月の交流ホールでの行事に参加し、外部ボランティアや他の入居者との交流ができました。

ユニット内での行事では、毎月ユニット3・4合同で誕生会を開催し、入居者のお誕生日を皆でお祝いしました。入居者の好みに合わせたケーキを用意して皆で召し上がり、入居者同士での会話も弾み、楽しく過ごされました。お部屋で食事を召し上がっていた入居者が、食事の際に離床をされるようになったことなど、少しずつですが暮らしの環境の改善に努めています。

平成30年度では、介護士主体のケアにならないようユニット内の行事を増やしていきたいと思えます。入居者1人1人の自由な意思を尊重し、常に入居者の立場に立ったケアを行うことを心掛けます。

- ・ ユニット行事費用： 誕生会用ケーキ 約￥2,000
- ・ ユニット行事参加者：誕生会（誕生者がいる月） ユニット3・4 計16名程度

《ユニット5》

24時間シートを作成、更新する中で、入居者の様子を常に把握し、必要があれば、その都度ケアの方法やアプローチの仕方を、ユニットスタッフで考え、情報を共有するように努めました。

毎月5・6ユニット合同のユニットミーティングを行いました。行えていない月もありました。

5・6ユニット情報伝達ノートで、申し送りの周知や、ケアの変更などの情報共有を行いました。

24時間シートは、担当の介護士がチェック、更新を行いました。日々の生活の課題に対しては、ユニットのスタッフだけでなく、入居者本人、家族、多職種の意見や要望を取り入れることで、自分たちではなかなか把握できていなかった問題やニーズなども見え、対応ができました。

リビングの席替えなどにより、入居者同士のコミュニケーションが増えたり、個別のアクティビティを考えることで、新聞をじっくり読まれたり、工作や手芸などに取り組む機会も増えました。年度の後半は、誕生会や外出などの行事が十分に組み立てておらず、反省点です。

30年度は、個別のアクティビティの充実とともに、全体で行う行事などをしっかり取り組み、水分補給への課題も全体で話し合いながら取り組んでいきます。

- ・ ユニット行事費用 誕生会用ケーキやお菓子 約2,000円
日用雑貨や飲み物 5,000円
各行事の作品の材料費 1回につき500円～1,000円
ユニット環境整備費 約1,000円
- ・ ユニット会議：ユニットミーティング 5・6ユニット合同 毎月1回 当日の勤務者 5～6名

《ユニット6》

目標を「一人ひとりが、穏やかに笑顔で生活が出来るよう個々にあったケアをします。」とし1年間取り組んできました。

夜間眠れない方に、安定した睡眠をとって頂く為に、不眠に良い飲み物を検討し、飲んで頂くと同時に、睡眠状況表に記入してスタッフで共有しました。個々のリズムが分かり、早朝の排泄ケアの時間を変更したり、1日おきに眠られていることが分かりたりと、個別ケアに取り組むことができました。

アクティビティは、個々に合った内容で、短時間でも行えるよう表を作成してスタッフで共有しました。できる事が増える事を入居者と共に喜びました。次年度も継続していきたいと思います。

月1回のユニットミーティングがなかなか実施できませんでしたが、状態に変化があったり、ケアに不安に思うことがあった時は、その都度話し合いを行い、入居者の方に安心して過ごして頂けるよう努めました。

行事に参加し、入居者との交流もあり、楽しみを持って生活して頂くことができました。今後も、体調を確認しながら参加して頂きたいと思います。ユニット行事は、実施できませんでしたが、ユニットから出る喜び、楽しみは味わって頂きたいと思います。

毎朝飲む牛乳を、朝食前のフルーツが効果的と聞き、起床時にミックスジュースを飲んでもらい、しっかり覚醒してから朝食を召し上がっていただいています。「これを飲むのが楽しみ。」と喜ばれています。

- ユニット会議： ユニットミーティングは5、6、ユニット合同で行いました。
当日の勤務者4～6名が参加しました。
- ユニット行事： 誕生者がおられる月は誕生会、9名～10名参加
- ユニット行事費用 誕生会用アイスクリーム、プリン、お菓子 1,000円～4,000円
飲み物類、日用雑貨 4,000円～8,000円

《ユニット7》

『居心地の良い、笑顔あふれるユニット作り』を重点目標として、ユニット介護士一同で取り組んできました。

入居者が安心して暮らせる為にも、介護士と馴染みの関係が築けるようにしっかりと向き合い、コミュニケーションをとるように努めました。リビングやユニットの玄関には、季節の感じられる飾り付けを行い、ホッと和めるようにしつらえました。

問題や疑問を感じた時は、少人数でもその場その場で話し合うようにしました。ユニットミーティングは、毎月開催し、内容を共有する為に申し送り簿を活用しました。

- ユニット会議： 毎月1回 ユニット7・8合同 当日参加者4～5名
- ユニット行事： 行事計画に沿って実施。
計画していなかった敬者会やクリスマス会も行い、好評でした。
該当者のいる月は、誕生会を実施しました。
- ユニット行事費用： 誕生会の飲食代 1,000円程度/月
行事のプレゼント代 100円程度
各行事の作品の材料代 200円～500円/回
日用雑貨・飲み物・おやつ代 3,000円～8,000円/月

《ユニット8》

目標：楽しく安心して暮らせるユニット作り

日常生活の中で洗濯物たたみや新聞折りなど、可能な範囲でできることをしていただきました。ご本人の負担にならないように、それぞれの入居者の残存機能を活かせるようなお手伝いをしていただくと共に、それを役割としていけるように支援しました。

施設での行事の他に、ユニット内での催し物は季節感を感じられるように心がけました。ユニット内でユニットの入居者全員と敬者のお祝いをしました。

年末には年賀状の作成を行いました。見本を見ながら思い思いに書かれており、楽しんでいただけたように思います。外出支援はできませんでしたが、移動販売などを利用してそれぞれに楽しみを持っていただけるように支援しました。

- ユニット行事費用 誕生日会のケーキ：1,000円程度/月
飲み物、日用雑貨：5,000円～8,000円程度/月
敬者会用色紙、写真：150円/1人
クリスマス会プレゼント：100円/1人
- ユニット会議： 毎月1回開催（7・8合同）、当日の出勤者4～5名が参加
- ユニット行事： 誕生会（該当月） 8～10名参加
敬者のお祝い 10名（メッセージを書いた色紙を渡しました）

《ユニット9》

目標：『ユニットケアを充実させる。』を目標としスタッフ全員で取り組んできました。
入居者との関わりを通して入居者一人一人の生活スタイルや身体の事を知りその人らしく過ごして頂くように努めました。

ユニットミーティングを開催しスタッフ同士の意見交換と情報共有を図り個々の24Hシートに反映した統一したケアに努めました。

ユニット内の行事は、U9・10合同で誕生会やクリスマス会を開催しました。ユニット費でケーキやプレゼントを購入して、普段と違う雰囲気の中で楽しんで頂きました。

日中のアクティビティについては、個々の好みを取り入れた活動を増やしていきたいと思えます。

- ・ ユニット行事費用 クリスマス会プレゼント ￥200円/1人
誕生会ケーキ ￥1,500円
各行事の作品の材料費 ￥500円~1,000円/1回
飲み物、日用雑貨 ￥5,000円/月
- ・ ユニット会議： 毎月1回開催 9・10ユニット合同 当日の出勤者5~6名参加
- ・ ユニット行事： 誕生会(誕生者がいる月) 15名~20名参加
平成29年12月22日クリスマス会 9・10ユニット合同 19名参加

《ユニット10》

目標：「施設にいながらでも季節を感じられ、入居者の残存機能を活かせるよう考えながら、生活を楽しくしていただけるようなケアを行います。」

ユニットミーティングを定期的で開催し、小さな気づきでもスタッフ同士で意見交換や情報共有を行い統一したケアができるよう心がけました。

お菓子作りは入居者が主体で行えるよつば行事はごさませんじしにか、タオルににみや洗濯し寺入居者の残存機能を活かせるようなお手伝いをして頂き、ご自分の役割として頂けるよう支援しました。

普段の生活の中でも季節を感じて頂けるようユニットの内の飾りつけを工夫しました。

ユニット内の行事では、U9・10合同で誕生日会やクリスマス会を開催し、ユニット費でケーキやプレゼントを購入して、ユニット全員で楽しむことができました。

外出をする機会がなかったので、来年は実際に外に出て季節を感じて頂けるよう努力したいと思えます。

日中のアクティビティについては、身体を動かす時間など、その人に合った活動が行えていなかったもので少しの時間でも活用して実施するよう努めたいと思えます。

- ・ ユニット行事費用 クリスマス会プレゼント ￥200円/1人
誕生会ケーキ ￥1,000円(9ユニットと合同)
各行事の作品の材料費 ￥500円~1,000円/1回
飲み物、日用雑貨 ￥5,000円~8,000円/月
- ・ ユニット会議： 毎月1回開催 9・10ユニット合同 当日の出勤者5~6名参加
- ・ ユニット行事： 誕生会(誕生者がいる月) 15名~20名参加
平成29年12月22日クリスマス会 9・10ユニット合同 19名参加